平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

千葉市中央区選挙区

千葉県選挙管理委員会

県民へ 明日へ つなぐ

ほんま進の政策提言

自由民主党公認

ほんま進（すすむ）

（60歳）

千葉県の未来予想図【少子化・高齢化対策】

子どもを産み、育てやすく、女性が働きやすくするため、子ども医療費の助成継続や保育所の整備推進に努めます。また、高齢化対策として、認知症対策や在宅医療・介護に係る各種サービスの充実に取り組みます。

経済及び地域活性【経済・地域活性化対策】

東京五輪を契機に「経済立県ちば」を目指し、新産業へのアプローチや、新分野企業の誘致を活発に進め、新たな雇用を創出します。また中小企業支援策の推進、成長産業の振興を積極的に進めます。

安心・安全な街づくり【災害・環境対策】

大規模な地震に対応できる防災・減災対策を目指し、県・市町村・各地域が一丸となって、様々な災害に対処できるシステムを構築します。また、地域の方々が安心して暮らせるよう、航空機による騒音問題、給水資源の安全確保に取り組みます。

身近な県政を築く【議会改革】

議員が政策・立案し、自治体の方向性を決めていく政治主導、県民主導に取り組みます。

ほんま進 プロフィール

- ●昭和29年8月17日 千葉県生まれ【ウマ年 O型 獅子座】
- ●千葉市立生浜小・生浜中、千葉敬愛高校卒業
- ●昭和52年3月/拓殖大学 政経学部 政治学科卒業
- ●昭和58年4月/千葉市議会議員に初当選（1期）
- ●平成3年4月/千葉県議会議員に当選　現在に至る
- ◆拓殖大学 大学院 地方政治行政研究科【修士号取得】
- ◆拓殖大学 大学院 客員教授　発令第20120971号
- ◆拓殖大学千葉県学友会副支部長
- ◆千葉敬愛高等学校同窓会副会長
- ◆千葉市少年野球連盟顧問
- ◆千葉県サッカー協会参与
- ◆千葉市サッカー協会中央区会長

《趣味》ゴルフ・野球・剣道(二段)・少林寺拳法(二段)
《家族》妻・長男(妻・一男)・次男

医療と福祉のスペシャリスト！

医療福祉 体制の確立

子育て世代への支援

4連盟推薦

医師・歯科医師 薬剤師・看護師

医療人の**すみ**さんだからこそできる仕事があります。
元法務大臣 **臼井日出男**

すみ隆仁（たかひと）

無所属

歯科医師 36歳

略歴

鷲見医院理事長・歯科院長。
私立市川学園市川高校卒。日本歯科大学新潟歯学部卒
日本歯科大学付属病院 口腔外科。
千葉市歯科医師会 高齢者歯科委員、障がい者歯科委員を歴任
千葉青年会議所理事。千葉商工会議所会員。
千葉南ロータリークラブ会員。

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

女性の声を県政へ

…みんなの笑顔のために

「身を切る改革」議員定数と給与の削減を！
「子育て」生活実態に寄り添った支援策を！
「救急医療」県がんセンター敷地に併設を！
「福祉・医療職の増員」働きやすさを！
「生活支援」ワンストップの相談窓口を！
「安全な食べもの」情報公開の推進を！

完全無所属

「しがらみ」がないから、できる改革があります。

医療と福祉の現場から

海浜病院・青葉病院・千葉東病院
千葉市桜木園にて**看護師**として勤務

中央区育ちの5児の母

いのちとくらしを守る

高沢ゆり で検索してください

高沢ゆり（たかざわ）

無所属

46歳

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

千葉市中央区選挙区
千葉県選挙管理委員会

県議３期、市議４期の経験を生かして

まごころこめて県政を

☆みなさまの声を実現に結び付けました！

海抜表示を信号機に設置！（平成24年以来の取組み）

不法ヤード取締の条例制定！（平成24年以来の取組み）

救急車の待機時間短縮の調査費獲得！

☆継続して取り組みます！

救急車が受け入れ病院を探すまでの時間の短縮

引き続き全力で取り組みます

航空機騒音問題の抜本的解決

首都圏上空の飛行本数を増やすことで
千葉市上空の騒音を低減させる（平成23年以来の取組み）

京葉線とりんかい線を直結

関係機関との話し合いが順調に進んでいます。
（平成22年以来の取組み）

【推薦】☆千葉県医師連盟☆千葉市医師連盟
☆千葉県歯科医師連盟☆千葉県看護連盟
☆千葉県私学教育振興財団
【顧問】☆千葉県栄養士会☆千葉県放射線技師会

佐野 彰　プロフィール
- ●昭和23年9月　千葉市星久喜町に生まれる
- ●千葉市立千城小学校、加曾利中学校、千葉敬愛高校、大東文化大学経済学部卒業。
- ●昭和58年4月　千葉市議会議員に初当選（4期）
- ●平成11年4月　千葉県議会議員に初当選（3期）
- ●保護司

佐野（さの）あきら

自由民主党

政策提言
千葉県議会議員95人中、
ダントツNo.1
あみなか肇の政策提言がテレビや新聞で数多く取り上げられています。

県議会の一党支配を打破し、
緊張感のある県議会で以下の実現を目指します。

1 安心して笑顔で暮らせる千葉県に！
医療・介護・福祉・教育・子育て支援を充実します。

2 賑わい・活力のある千葉県に！
地域経済の活性化と雇用を創出します。

3 信頼される県政に！
行財政改革を断行します。

私たちの想いが届く県政を目指し、
一緒に千葉を変えましょう。

あみなか肇さんに期待します。　**衆議院議員 たじま要**

あみなか肇 プロフィール

昭和47年 千葉県銚子市生まれ（42歳）
経歴　慶應義塾大学法学部政治学科卒業
政策研究大学院大学政策研究科修了
国家公務員Ⅰ種（現・総合職）
千葉市職員・総務省事務官
千葉県がん対策審議会委員
共著『福祉のお金』ぎょうせい
共著『医療なくして子育てできず』書籍工房早山

あみなか 肇（はじめ）

民主党公認

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、４月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

千葉市花見川区選挙区

千葉県選挙管理委員会

支えあう街づくり

歴史と伝統を守る
真の地方創生
実現へ向けて
市民の声を活かします!!

自由民主党公認

ししくら登（のぼる）

〈65歳〉

まち・ひと・しごと創生

◎安全・安心な都市環境の整備
防災、防犯施設の整備や体制の強化、危機管理体制の整備、人と自然が共生できる郷土づくり

◎少子化・子育て支援対策の充実
未来をひらいていく「ちばっ子」の育成
地域、家庭、学校が連携した教育の推進

◎観光立県として県産業の振興・活性化、そして雇用の創出
観光資源を有効的に振興し、魅力ある観光立県
多種多様な産業・職種の誘致と雇用の拡大

プロフィール

昭和24年　千葉市花見川区に生まれる
昭和50年　明治大学法学部卒業
昭和58年　千葉市議会議員に初当選（3期連続当選）
平成 7年　千葉県議会議員に初当選（5期連続当選）

●役職歴
県議会　監査委員
総務常任委員会 委員長
商工労働環境生活常任委員会 委員長
決算審査特別委員会 委員長
党県連　青年部長
広報本部長　などを歴任

●現職
千葉市花見川区サッカー協会 顧問　幕張中学校区青少年育成委員

ご意見・ご要望をお寄せ下さい。http://shishikuranoboru.jp/

まっすぐ、誠実。

“活気にあふれ誰もが住みたくなる街”を目指し、花見川区から県議会議員選挙に初挑戦いたします。皆様のご支援を、心よりお願い申し上げます。

田村（たむら）こうさく

公明党

花見川の未来のために。3つのお約束

1 花見川の街おこし
●**プレミアム率20%の商品券**の活用で地域経済を活性化させます
●**ひとづくり応援カタログ商品券**を活用し生きがいのある市民生活をサポートします

2 福祉・医療が充実した街・花見川
●**総合病院の誘致**で医療機関を充実させます
●医師が往診に来てくれる**訪問診療**を推進します

3 安心・安全の明るい街・花見川
●**ゾーン30**を推進し、通学路や生活道路の安全を確保します
●**コンビニ防犯ボックス**の設置で、地域を守ります

●1966年9月1日 神戸市長田区生まれ 48歳
●創価大学法学部卒、早稲田大学大学院 博士課程研究指導終了
●妻、長男、次男の４人家族 ●花見川区幕張町在住

安倍政権の暴走ストップ

平和・くらしの願い
まっすぐ県政に！

寺尾（てらお）さとし

３８歳

日本共産党

全力でがんばります

◇国保・介護の負担軽減
◇特養ホームの増設
◇認可保育所の増設
◇少人数学級の早期実施
◇返済なしの奨学金制度を拡充
◇住宅リフォーム助成や自然エネルギー活用で地域経済の振興

財政力４位の千葉県。福祉の予算は全国最低クラス。巨大開発の浪費をやめれば、県民生活をよくする財源ができます。

議員・政党のあり方をチェック
日本共産党は、政党助成金廃止と企業・団体献金全面禁止の法案を国会に提出。県議会では「税金を使った海外視察の復活やめよ」と主張しました。

９条を守り、「戦争する国」づくりは許しません

1976年静岡市生まれ。東京情報大学卒業。元日本民主青年同盟千葉県委員長。2013年参議院千葉県選挙区候補。現在、党千葉県委員。趣味／サッカー、野球、旅行。

http://www.teraosatoshi.net

「人とのつながりを大切に」

大川 ただお

❶ 安全で豊かな暮らしの実現
・「自助・共助・公助」それぞれ連携した地域防災力の強化、災害に強いまちづくり
・安全で安心して暮らせる社会づくり
・健康で生き生きと暮らせる社会
・豊かな心を育てる社会づくり
・みんなで守る環境づくりと循環型社会の構築

❷ こどもと子育て支援
・子育て支援と子育てしやすい環境づくり
・教育の原点ともいえる家庭教育力の向上と支援
・多様化する社会と世界に向けた子育て、人づくりへの支援

❸ 経済の活性化と自然豊かな県土づくり
・成田空港の機能拡充と県経済の活性化
・貨物取扱量全国第２位を誇る千葉港のさらなる活性化
・アクアライン、圏央道、湾岸道路を活用した人と物流、交流基盤の強化
・新たな産業への取組と中小企業の育成、地域産業の活性化
・高収益型農林水産業への転換を促進

The Democratic Party of Japan 民主党公認　連合千葉推薦

●大川ただおプロフィール
昭和34年2月23日生まれ　末広中学校千葉日大一高城西大学卒業
昭和57年P＆B株式会社入社　平成7年千葉県議会議員秘書
平成21年衆議院議員第一秘書　平成23年県議会議員　農林常任委員
商工企業常任委員　国土利用審議会委員　議会運営委員会委員
日本少年野球連盟千葉中央ボーイズ会長

http://www.ookawatadao.com

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

千葉市稲毛区選挙区
千葉県選挙管理委員会

日本に誇れる 新しい千葉をつくろう！

見えないものを大切にできる社会へ

政策の5本柱
❶『みんながいつまでも健康に暮らせる県』に
❷『子どもが健やかに育つ県』に
❸『素敵な農業を応援する県』に
❹千葉県の財政を健全に
❺『生き物の命を大切にする県』に

二宮ひさのり経歴

- 2007年、日本大学 生物資源科学部 獣医学科卒業。同年、農林水産省に入省。日本の食べ物をつくる農家さんを応援する業務に関わる。(2007年４月～2009年３月)
- 社会人３年目、鹿児島県庁に出向し、宮崎県で発生した口蹄疫と闘う。(2009年４月～)
- 社会人５年目、水産庁に勤務。命をかけた震災対応。(2011年４月～)
- 2013年３月 農林水産省を退職。ひとりの人間として社会のためにできることを模索する
- 自ら学びながら、地域の方といっしょによりよい社会づくりをする活動を開始(～現在)

ミニプロフィール

- 1981年６月21日生 O型
- 千葉市稲毛区在住 獣医師
- 尊敬する人物：聖徳太子、二宮尊徳、西郷さん
- 趣味：動物と遊ぶこと、ラジオ体操
- 『いのちをつなぐペットショッププロジェクト』設立
- 『千葉市をどうぶつに優しいまちにする会』設立

無所属
二宮ひさのり
33歳

県政一新 私がめざす千葉県の姿

私の千葉県政への思いは、日々の生活に潤いと生きがいが実感できる豊かな千葉県の創生です。昔も今も、そして未来も県民一人ひとりが夢と希望を抱き、充実した生涯を過ごせる千葉県を実現します。

そのために「安全」「安心」「安定」を基本とした県民生活の実現に向けて、県政を一新するという気概を持って取り組みます。

1.安定した県民生活の実現

雇用の安定は、県民生活の安定につながります。積極的な経済・雇用対策の展開により、良質な雇用を創出し、公平・公正なワークルールの下でやり甲斐を持って働ける安定社会を実現します。

2.安全・安心な地域社会の実現

私たちは地域で生まれ育ち、結婚をして子を育て、そして年を重ねていきます。ライフステージに適合した支援策を充実し、住み慣れた地域で安全・安心に生活できる地域社会を実現します。

3.魅力あふれる「愉快な千葉県」

生涯学習やスポーツ振興等、県民の生きがいづくり事業を積極的に展開し、愉快に、そして自分らしく生活できる魅力あふれる千葉県をつくります。

プロフィール
1960年 千葉県銚子市で出生、現在55歳
1978年 東京電力(株)入社 千葉(営)配属
2000年 連合千葉副事務局長(政治・政策担当)
2007年 千葉県議会議員 初当選(現在2期8年目)
2013年 神奈川大学大学院 法学研究科卒業 法学修士

天野ゆきお
民主党公認

千葉県議会議員選挙

投票日
4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

県政への決意

平成23年4月、皆様の温かいご支援のもと、県議会議員の議席をお預かりし、全力投球で県政に取り組んできた4年間でした。

この間、県政の実態、実情をつぶさに精査し検証しましたところ、まだまだ解決しなければならない課題が山積していることが判明いたしました。それは、**これからの千葉県のあるべき姿を見据えました時**、税の無駄を無くし、次の世代へ借金を残さない為にも**徹底した行財政改革の断行**、安全・安心な社会を構築するためにも**医療、福祉、治安対策の更なる推進**、大切な**子育て支援や就労支援の充実、徳育・知育・体育のバランスの取れた子供を育む教育の推進**などであります。

私は、これらの課題解決に向け再び県政への決意を固めさせて頂きました。皆様とご一緒に「魅力ある輝かしい千葉県づくり」を進めさせて頂き、**その実現に全身全霊を捧げますことを皆様にお誓い申し上げます。**

皆さまとの6つの約束

1. 災害に強く、安全・安心な地域社会をつくります。
2. 安心で質の高い医療・福祉を受けられる体制を整備します。
3. 総合的な学力向上と教育環境整備を進めます。
4. 充実した子育て支援をお約束します。
5. 雇用対策を推進し、産業人材の確保・育成を図ります。
6. 中小企業並びに商店街への支援を充実します。

阿部県議プロフィル

○略歴○
昭和18年 生まれ
昭和37年 市川学園高校卒業
昭和41年 明治大学卒業
平成 3年 千葉市議選初当選
平成 7年 千葉県議選初当選(県議選連続5選)
商工労働社会常任委員長、文教常任委員長
議会運営委員長、監査委員

○現職○
県議会議長
保護司、稲毛区少年軟式野球連盟顧問
稲毛区サッカー協会会長、千葉市剣道連盟顧問
千葉市食品衛生協会顧問、千葉商工会議所議員

[推薦団体]
・千葉市医師連盟
・千葉県歯科医師連盟
・千葉県看護連盟
・千葉県獣医師政治連盟
千葉市支部

あべこう一（いち）
自民党公認

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

千葉市若葉区選挙区

千葉県選挙管理委員会

〝ふるさと〟復活に全力で

山中みさおは、これまで県議3期12年間、住みよい若葉区を目指し諸問題解決のため懸命に働いてまいりました。これも若葉区の皆さまの絶大なるご支援によるものと、心より感謝申し上げます。

今、急速に進展する少子高齢化から、国を挙げて「地方創生」に取り組もうとしています。

山中みさおは、これからも少子化対策を進めるとともに、失われつつある地域の絆を取り戻し、〝ふるさと復活〟を目指して頑張ってまいります。山中みさおは、大震災の教訓を生かし、地域の力を結集し、皆さまが暮らしてよかったと思える若葉区にするため、犯罪が少なく安心・安全で、災害に強いまちづくりに全力で取り組んでいく決意です。

12の政策

1. 少子化対策→子供・子育て支援
2. 教育力の向上・スポーツ振興支援
3. 中小企業支援について
4. 雇用促進対策について
5. 高齢者対策について
6. 医療・福祉の充実について
7. 災害対策→安心・安全なまちづくり
8. 空家対策等生活環境整備対策
9. 農業対策について
10. 再生可能エネルギーについて
11. 動物愛護について
12. 県営水道の普及促進について

安心・安全　災害に強い若葉区を！

自由民主党公認

山中みさお

千葉県議選立候補者
千葉市若葉区選挙区

ストップ！安倍暴走政治

若葉区の願い届く県政へ

山田安太郎（やまだ やすたろう）

弁護士

日本共産党

暮らし守ります

- ◇高校卒業まで医療費窓口完全無料
- ◇特養ホームと認可保育所の増設
- ◇少人数学級の早期実施
- ◇返済不要の奨学金制度を拡充
- ◇住宅リフォーム助成
  などで地域経済振興

財政力４位の千葉県。福祉の予算は全国最低クラス。巨大開発の浪費をやめれば、県民生活をよくする財源ができます。

国民主権・平和・人権の憲法を政治に生かし、９条改悪、「戦争する国」づくりの立法化は、許しません

議員・政党のあり方をチェック

日本共産党は、政党助成金廃止と企業・団体献金全面禁止の法案を国会に提出。党県議団では「税金を使った海外視察の復活やめよ」と主張しました。

1943年生まれ。早稲田大学第一法学部卒業。1980年千葉第一法律事務所に入所。2015年１月みつわ台で山田法律事務所開設。千葉県弁護士会副会長など歴任。川鉄公害訴訟（青空裁判）弁護団として奮闘。2005年千葉県知事選挙に立候補。趣味は山登り。

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

今、改めて財政の健全化を進めなければなりません。

田中信行（たなか のぶゆき）

1 利息を含めて４兆円を超える借金があり、いまなお増え続けている現状があります。

さらに、人口減少が予想される将来の県民に「負担の平準化」という名のもとに借金を先送り（30年債等長期債）をしています。

これら借金を減らすため、財政再建計画を急ぎ策定する必要があります。

2 県税である個人県民税、法人事業税の300億円を超える収入未済金（未収入金）の発生縮減と回収に努めなければなりません。

また、おおよそ30億円の税外未収入金も同様に発生を抑え、回収に一層の努力が必要です。

3 毎年、多額な事業繰越金が発生しています。本来、県の事業は単年度で終わらせることが基本です。緊急避難的に行われる事業繰越はあったとしても、翌年度予算に影響を与えるような繰越金が多く発生することは抑えなければなりません。

The Democratic Party of Japan 民主党　連合千葉推薦

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

千葉市緑区選挙区

千葉県選挙管理委員会

STOP!! 格差社会

今期４年間の活動・実績の一部

○「選挙区20」県議定数削減案（定数79）（現在95）
○千葉県袖ヶ浦福祉センターにおける
　死亡・虐待⇒第三者検証委員会を設置し徹底解明（実現）
○千葉県動物愛護管理条例の制定
　（平成27年4月1日施行）【現実政策】
○千葉県がんセンターの増改築（計画設計済）
○圏央道（東金～木更津間）開通（2013年4月）（実現）

【今後の主な政策】

社会基盤

●外房有料道路の全面無料化!!

竹内 圭司の国土交通省・県道路公社・県土整備部への提案により、「鎌取～誉田間」無料化実現（平成19年４月）今後、外房有料道路の全面無料化「誉田IC～大木戸IC間」を目指します。

自然エネルギーの推進

●地熱・洋上風力発電（銚子）風力発電（飯岡）の推進

教　育

●子どもの貧困による教育不足解消

【プロフィール】

千葉県議会議員(3期) ○東京電機大学理工学部卒業○総合商社株式会社 トーメン入社 ●千葉県議会民主党会派副会長（現職）
●土石採取対策審議会委員(現職)　●健康福祉常任委員会委員(現職)
●千葉県監査委員（平成23年度）

民主党

竹内圭司

ストップ！安倍暴走政治

憲法をいかし
平和と暮らし守る

全力でがんばります

◇国保一世帯１万円の引き下げ
◇特養ホームと認可保育所の増設
◇高校卒業まで医療費窓口完全無料
◇返済不要の奨学金制度拡充
◇京成千原線の運賃引き下げを
◇ＪＲ京葉線の誉田駅延伸を増やす
◇住宅リフォーム助成や自然エネルギー活用で地域経済の振興を

財政力４位の千葉県。福祉の予算は全国最低クラス。巨大開発の浪費をやめれば、県民生活をよくする財源ができます。

議員・政党のあり方をチェック

日本共産党は、政党助成金廃止と企業・団体献金全面禁止の法案を国会に提出。県議会では「税金を使った海外視察の復活やめよ」と主張しました。

９条を守り、「戦争する国」づくりは許しません

1945年中国・広東省生まれ大阪育ち。都内の印刷会社役員を経て2006年退社。越智はなみずき台自治会役員歴任。党緑区委員長。原発、消費税、千原線高額運賃などで行動。妻・義姉と越智町在住。

石川正（いしかわ ただし）

日本共産党

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

いじめ対策条例、がん対策条例を
制定した実績を活かして…

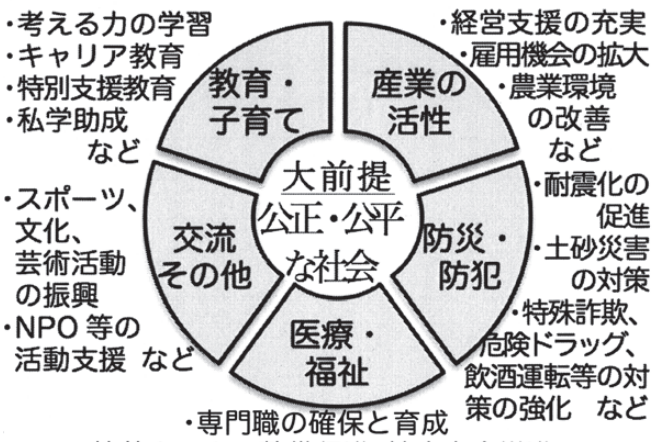
「条例」を作って活用し政策を強力に推進！

自由民主党

関まさゆき（せき）

35才
弁護士

- ひとりひとりの夢と個性を大切に育むまちへ！
- 千葉の特性と、企業や個人の個性と意欲が活きるまちへ！
- 誰もが安全に暮らせるまちへ！
- 高齢になっても安心して暮らせるまちへ！
- 生きがいと誇りが持てる自慢のまちへ！



《プロフィール》
土気南中卒、千葉東高卒、早稲田大学商学部卒
家族構成：妻、かわいい娘、マロン（犬）

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

市原市選挙区

千葉県選挙管理委員会

幸せを実感できる社会を目指します。

民主党

竹内直子

自分らしさを大切にした、一人一人に居場所や出番のある社会

見守り・ 支え合いの仕組みづくりを更に進めます。
一人一人のもつ力を活かし繋げます。

命を大切にする調和にあふれる社会

小さい頃から命の大切さを学び、命を尊ぶ教育に力を注ぎます。お互いを認め合い、思いやることのできる心を醸成していきます。

子育て・教育１番のまち

子供達が将来しっかりと自立し、自分の人生を歩んでいかれるよう、 生きる力を育てます。 一人一人の個性・能力を発見し、伸ばす教育を推進します。子供を産んでよかったと思えるために、子育て親子を見守る体制を整えます。

市民の力を結集した地域づくり

市民の力・市原の宝を活かし、持続可能都市いちはらを目指します。 県との連携をさらに強くし、市原らしい地域づくりに取り組みます。 臨海部をはじめとする企業、農業、商業等、それぞれの力を発揮し、連携できる環境づくりに取り組みます。

自然との調和

市原の里山や養老川をはじめとする河川など、自然を守り、大切に活かしながら、産業に結び付けていきます。農産物・エネルギーの地産地消を推進します。

【プロフィール】

●1970年生まれ ●1992年フェリス女学院大学文学部 英文学科 卒業
●1992年株式会社東食入社（貿易為替に従事）

政治歴

●2003年市原市議会議員選挙、初当選 ●2007年市原市議会議員選挙、2期目当選 ●2011年市原市議会議員選挙、3期目当選 ●**市原市議会議長** ●予算審査特別委員会委員長 ●議会運営委員会副委員長 ●市原市監査委員 ●市原市農業委員会委員 ●議員立法プロジェクトチーム委員 他

市民目線でキッパリ発言！

市議2期・県議2期の経験と実績を活かします

市民ネットワーク千葉県

山本友子（ともこ）

■地域で安心・元気に働く

- 高齢者の暮らしを支える医療・介護・福祉の連携をめざす
- 働く女性のために保育所・学童保育をさらに充実させる
- 障害者の就労の機会をさらに拡充する

■守りたい！市原の自然と文化

- 自然を守り、市原の残土産廃問題にこれからも取り組む
- 市原の歴史・文化遺産を活かしたまちづくりを進める

■平和を紡ぎ未来へつなぐ

- 集団的自衛権行使に反対し、平和憲法を守る
- エネルギーの地産地消を進め原発中止を求める

プロフィール

●1948年 石川県珠洲市生まれ
●1971年 早稲田大学卒
●1972年 結婚、市原に在住
●1995年から市議2期
●2003年から県議2期（現職）
●現在 市民ネットワーク千葉県共同代表

ブログ「てくてくともこ」は、ここから
いちはら市民ネットワーク http://ichihara-net.com/

ストップ！安倍暴走政治

何でも相談40年

暮らしささえる県政めざし全力

山口勇（やまぐちいさむ）

◇高校卒業まで医療費窓口完全無料
◇国保一世帯１万円の引き下げ
◇特養ホーム・認可保育所の増設
◇小・中・高少人数学級の早期実施
◇返済不要の奨学金制度拡充・創設
◇ＴＰＰ交渉反対。住宅リフォーム助成や自然エネルギー活用で地域経済振興
◇京成ちはら線運賃値下げ

財政力４位の千葉県。福祉の予算は全国最低クラス。巨大開発の浪費をやめれば、県民生活をよくする財源ができます。

議員・政党のあり方をチェック

日本共産党は、政党助成金廃止と企業・団体献金全面禁止の法案を国会に提出。県議会では「税金を使った海外視察の復活やめよ」と主張しました。

９条を守り、「戦争する国」づくりは許しません

1946年茨城県生まれ。岡山県玉野市立備南高校卒。三井造船入社、同千葉造船所勤務。1975年市原市議会議員に当選（10期目）。八幡在住。趣味は読書。

http://yamaguchi-isamu.cocolog-nifty.com/

日本共産党

私の千葉県政挑戦の決意

私は2期8年にわたる市原市議会議員活動の中で市原市民の暮らしや地域を守るには千葉県の行政、議会を動かさなければならない事を痛感しました。

信号、横断歩道、幹線道路などの事業から教育、救急医療、地域農業、商工業、治安維持や犯罪防止に至るまで多くが県の行政の管轄です。

私は市原も高齢社会へと様変わりする中で、今こそ地域や市民の暮らしを守る県政、市原市民を保守する県議会議員が必要だと思い至りました。

私は市民の声を聴き地域の為に汗を流す地域保守政治を千葉県議会で実現するという志の下で市原の未来を守るために千葉県議会で声を上げます。

一緒にワッショイ！ 無所属

水野よしゆき

❶ 市原医療圏の救命救急センターを設立し千葉県の救急医療体制を充実
❷ コンビナートと地場産業との連携での雇用確保に、県の取り組みを強化
❸ 食育―放射能汚染やTPP問題もある中で食育を県から訴えます。

声を上げる各種の課題

●県の中央・市原の活気ある街づくり
●雇用拡大に県立市原高等技術専門校の刷新
●学校・家庭での学力向上を図る教育環境整備
●市原のインフラ整備に県の窓口業務の強化
●先送りしない県の行財政改革と県議会改革
●首都圏農業への転換奨励補助の強化

プロフィール

●昭和37年5月26日生
●姉崎小・中学校で学ぶ
●昭和56年 県立君津高校卒
●昭和60年 千葉商科大学卒業
●平成19年 市原市議会議員 初当選
●平成23年 市原市議会議員 2期目当選

主な経歴

●公益財団法人 千葉県食品衛生協会理事
●市原市食品衛生協会会長
●市原市料飲・調理師会副会長
●市原市サッカー協会理事
●市原市スナッグゴルフ協会理事
●姉崎神社氏子青年会元会長・相談役

〔市議会での活動〕

●教育民生常任委員会委員長
●災害調査特別委員会副委員長
●議会改革プロジェクトチーム委員

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

市原市選挙区
千葉県選挙管理委員会

NEW KOMEITO
公明党　暮らしを守る、確かな力。

つかさだ良治（りょうじ）

60歳

つかさだ良治が目指す 5つの政策ビジョン！

住みやすい安心・安全な街づくり
- ◎防災対策強化と老朽化したインフラの整備推進
- ◎犯罪や交通事故を防ぐための警察官の確保と防犯力強化

思いやりある健康福祉施策の推進
- ◎たらい回しゼロの救急医療体制の充実
- ◎障害者の生活や就労支援等の充実
- ◎高齢者に優しい医療・介護の地域ネットワークづくり

未来をひらく子育てと教育の充実
- ◎待機児童の解消と幼児教育に対する保護者負担の軽減
- ◎少人数学級の推進と教員の負担軽減

次世代につなぐ環境型社会の構築
- ◎太陽光発電等クリーンエネルギーの普及推進
- ◎土壌汚染対策や残土対策への強化推進

活力と魅力ある地域の創生
- ◎地域経済活性化のため中小企業等への支援
- ◎市原市のまちづくり再生と地域観光の推進
- ◎歩いて暮らせるまちづくり

プロフィール
つかさだ 良治
- ●1954年9月24日　広島県生まれ
- ●五井小学校卒　●五井中学校卒
- ●市川高等学校卒　●千葉工業大学卒
- ●千葉県議会議員（3期）

「安全・安心な社会」をめざし、全力を尽くします！

いずくら 雄太（ゆうた）

三十一歳

自民党の若い力を県政へ！

地域の発展　農業振興・里山再生

子育て支援　女性・共働き世帯支援

安心・安全　防犯防災力の強化

略歴
加茂中学校・志学館高校・
東洋大学法学部卒
衆議院議員　林幹雄　元秘書

千葉県議会議員選挙

投票日

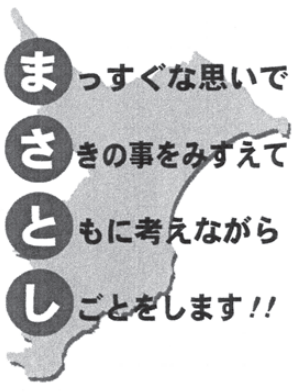
4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

『生まれ育った市原市をおもい
地域の皆様と
共に歩みます！』

- 子供からお年寄りまで元気に安心して暮らせる地域づくり
- 私達のいのちや生活を守る災害に強い街づくり



- 総合扶助の精神のもと医療・社会保障制度の充実
- 消防学校の誘致決定に伴い平成通りの早期開通を！

自由民主党公認

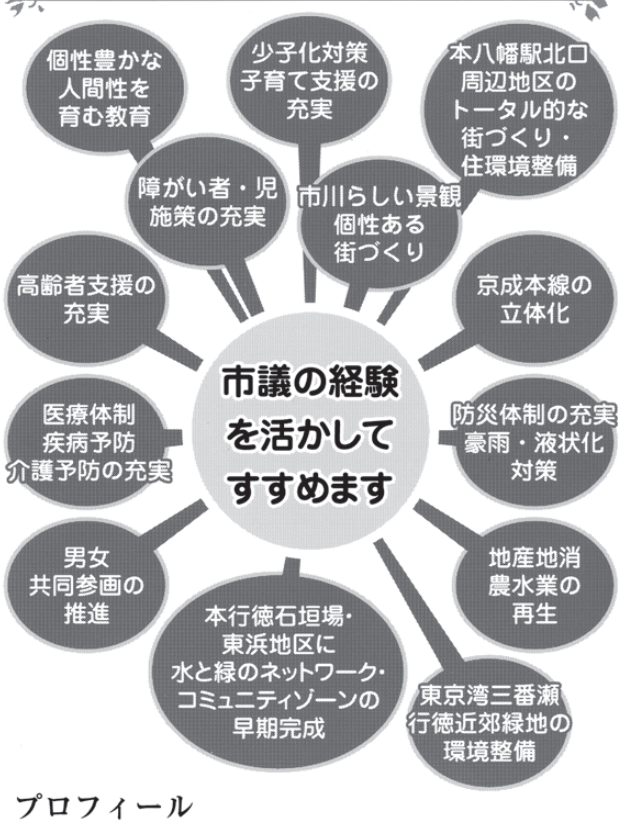
鈴木まさとし

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

市川市選挙区
千葉県選挙管理委員会

地域の声を女性の視点を県政に!



守屋貴子

民主党

プロフィール

1968年３月小岩井清・浩子の長女として市川市大洲に生まれる。双葉幼稚園・市立鶴指小・市立８中・県立市川北高校・聖徳短大を卒業後、清水建設(株)に入社。結婚を機に退職後２児の母となる。この結婚・子育てこそが、決意の原動力。2007年より市川市議会議員２期を経験し、市政だけでは解決出来ない県との連携が必要な課題が山積していることを痛感し、県政へ挑戦する決意を新たにする。
特技はパーカッション　趣味は太極拳・ソシアルダンス・ゴスペル

政治にシゲキ!

“政治は誰のためにあるのか？”この問いにこたえるため、坂下しげきは、挑み・走り続けます。

Challenge～
本気の県政改革。

県政の非効率を質し、慣例・既得権を破り、市民目線の県政を実現します。
みんなが汗を流して納めた税金は、「無駄なく」使い、「本当に市民が望む政策」に優先的に振り向けていきます。

旧態依然の県政を質し、市民本位の政策(予算編成・執行)を目指します。
赤ちゃん、子ども、働く世代、高齢者、障がいをお持ちの方・・・大多数の方の声、少数の方の声。どちらも行政が行うべき政策については、確実に実行（提案）していきます。

県政の根幹に係る政策に全力投球します。
県民の命、生活、健康、安全を守るのは県政の使命です。災害、地震、犯罪、交通、医療、雇用、保育、教育、介護など市民生活に直結する政策に全力で挑みます。

〈ホームページ〉http://www.gogo-shigeki.com/

坂下しげき

自由民主党
40歳

安心！安全！そして魅力ある街へ！

公明党公認

赤間(あか)まさあき

赤間が 実現！

◆おいしい水の導入を推進。平成27年度に市川市を含む全区域で「おいしい水」が実現します。
◆築50年を経過した行徳橋の安全確保を訴え続け、架け替えが決定。平成29年度に完成を目指し建設が進んでいます。

赤間が やります！

◆チーパス事業をさらに拡充、他県との相互利用・高校生までの対象拡大・シニア版チーパスを実現します。
◆パスポートを市川市で申請・交付ができるよう、早期に実現します。

【略歴】1961年10月、宮城県生まれ。53歳。創価大学法学部卒。証券会社勤務を経て千葉県議会議員に。現在県議4期。公明党千葉県本部副幹事長。

☆千葉県民の命守る
☆AED 設置と救命教育で命を守る

☆いじめをなくし子どもの命を守る
☆しょうがい者・高齢者の命を守る
☆防災士として防災・防犯で命を守る
☆医療の充実で新たに生まれる命を守る
☆災害拠点病院の整備で市川市民の命を守る
☆元県水道局員として河川環境整備で命を守る

プロフィール

1954年　千葉県白子町生まれ
○千葉県職員（水道局勤務）
○タレント
○市川市議会議員
○拓殖大学大学院
　地方政治行政研究科　修士
○千葉県議会議員

プリティ長嶋(ながしま)

無所属

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

市川市選挙区

千葉県選挙管理委員会

安倍政権の暴走から県民を守ります

岡田幸子（おかだ さちこ）

日本共産党

全力で暮らし支えます

- ◇高校卒業まで医療費窓口完全無料
- ◇小・中・高少人数学級の早期実施
- ◇返済不要の奨学金制度を拡充
- ◇国保負担の大幅軽減
- ◇特養ホーム、認可保育所の増設
- ◇住宅リフォーム助成や自然エネルギー活用で地域経済の振興
- ◇貴重な自然 三番瀬の保全

財政力４位の千葉県。福祉の予算は全国最低クラス。巨大開発の浪費をやめれば、県民生活をよくする財源ができます。

議員・政党のあり方をチェック

日本共産党は、政党助成金廃止と企業・団体献金全面禁止の法案を国会に提出。県議会では「税金を使った海外視察の復活やめよ」と主張しました。

子どもたちを戦場に送らない

1950年東京都大田区生まれ。市川三中、県立国府台高校、敬愛短大卒。小学校教諭22年。1997年市議補選で初当選（３期）。2007年県議初当選（２期目）文教常任委員。八幡在住。趣味は山歩き。

http://www.okada-sachiko.com/

２期目も 行政改革 経済改革 を両輪で実行！

維新の党

真実を発信！ 元ロイター記者

水野文也（ふみや）

維新の党公認

千葉県の人件費は年間５７４４億円、これを維新の党の政策に沿って２割削減すれば、約１２００億円が医療や福祉、教育など必要なところに分配することができるほか、３兆円に膨らんだ借金の返済に回すこともできます。しかし、医療など社会保障費は年間２００億円近く増え続けるため、無駄を省くだけではとても足りません。ですから、収入を同時に増やすことを考えなければならないのです。

千葉県の成長戦略のみならず国の政策にも貢献

成長戦略として、１期目に県産品の輸出促進、海外観光客誘致、中小企業育成などに取り組み、一部は水野文也の考えが県政に反映されました。これらのうちハラール推進で千葉県を先進県に押し上げ、農水省の政府委員も務めて県会議員ながら国の政策にも貢献しています。

福祉や市川のインフラ整備にも尽力

福祉や文化、教育などの分野にも力を注ぎ、市川のインフラ整備なども引き続き取り組んで参ります。知的障がい者の方を、県議会史上初めて傍聴に招いたのも水野文也でした。詳しくはホームページをご覧下さい。

これまで行われた政策と水野文也が提言する政策の比較

これまでの政策①（バラマキ型）

景気悪化で無駄な公共事業 ➡ 回復は一時的 財政悪化

これまでの政策②（改革型）

人件費などの経費切り詰め ➡ 何も手を打たず 経済は縮小へ

水野文也の政策

無駄な仕事をカット 結果、人件費など経費削減に

規制緩和など成長戦略 必要な分だけ行う公共事業

同時に実施！ ⇨ 景気上向き 財政は改善

水野文也 応援隊（敬称略）

小野次郎（参議院議員）、藤巻健史（参議院議員）、浅尾慶一郎（衆議院議員）、水野賢一（参議院議員）、川田龍平（参議院議員）、岩瀬良三（元参議院議員）、田沼たかし（前衆議院議員）、川井敏久（元松戸市長）、井上麻矢（こまつ座社長）、永井壮一郎（永井荷風先生の孫）

みんなの改革 次世代の党 推薦

水野文也 プロフィール

昭和36年（1961）年生まれ、53歳。横浜市立大学卒業、元ロイター記者、行政書士、農水省新ＪＡＳ規格検討委員会委員

もう少し詳しく知りたい方は ➡

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

鈴木まもる

自民党公認

六十三歳

県政に一生懸命中!!

生活いきいき宣言 まもる

鈴木まもるは、物理的改革・制度的改革・精神的改革の３つの改革理念を持って、真の行政改革を強く求め、行政の意識改革をし、県民感覚に変化させます。そして何より『財政再建』『経済再生』『景気回復』を求め、県民生活を第一に考える大胆な政策の転換を追求いたします。

みんなでつなごう未来の夢

６２０万人千葉県民の願い

プロフィール

- ・昭和26年　市川市若宮生まれ
- ・私立市川高校卒業
- ・専修大学文学部中退
- ・市川市議会議員当選（4期）
- ・市川市議会議長
- ・千葉県議会議員当選（2期）

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

船橋市選挙区
千葉県選挙管理委員会

市議4期16年の信頼と実績で 県政へ！

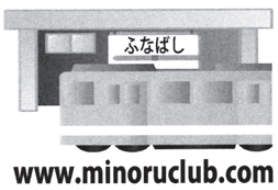
議員定数と選挙区の区割の抜本的な見直しを！

「船橋西警察署」（仮称）を行田の公務員住宅跡地に！

- ●防災！安心！街づくり！
- ●教育こそ人づくり！
- ●医療や介護の充実！
- ●雇用対策の充実！
- ●動物愛護を推進！
- ●農・漁・商・工の連携で産業振興！

昭和42年9月17日生（47歳）
ひなぎく保育園（現幼稚園）
市立西海神小、葛飾中、
県立八千代高校卒業
平成3年3月 中央大（法）卒
住友重機械工業㈱を経て
平成11年4月の市議選にて
初当選。文教委員長、広報
委員長など歴任。市議4期

下総中山、西船橋、海神
船橋、津田沼他の各駅で
16年間、朝の市政報告を
続けてきました。



検索 中村みのる
www.minoruclub.com

議員活動と並行して、北朝鮮による拉致問題解決のための活動も行ってきました。県内にも拉致された疑いがある方々がいます。これまでも県や国と共催で救出を求める集会を開催してきましたが、今後も継続して県との連携が必要です！

無所属

中村みのる

今こそ本気で 渋滞解消

- ・まずはバス停から道路の拡幅を進めます。
- ・右折レーンを増やし交差点の流れをスムーズに。
- ・歩道のバリアフリー化で安心して歩ける道づくり。
- ・自転車道の整備で安全な車道を増やします。

など、具体的にできる事から取組みます！

党派を超えて「渋滞解消」目指します！

船橋市建設業協同組合 ／ 北船橋工業会 ／ 船橋市有価物回収協同組合
社団法人千葉県トラック協会船橋支部／千葉県交通安全施設業協同組合
日本公認会計士政治連盟 東京会・千葉支部 ／ 御滝商和会　ほか多数

私たちが推薦します！（主要推薦団体）

大原（おおはら）としひろ

無所属 45才

船橋づくりのお手伝い

まもるの船橋八策（ふなばしはっさく）

未来を拓（ひらく）く

- ❶船橋の教育をまもる
- ❷船橋の育児をまもる
- ❸船橋の高齢者・弱者をまもる
- ❹船橋の自然をまもる
- ❺船橋市民の生命・財産をまもる
- ❻船橋の農業・漁業と経済をまもる
- ❼船橋の政治をまもる
- ❽日本と千葉と船橋をまもる

自民党公認

斉藤（さいとう） 守（まもる）

略歴

- ● 昭和28年2月10日生まれ、同志社大学法学部政治学科卒
- ● 元衆議院議員秘書　● 元船橋市PTA連合会会長
- ● 船橋市サッカー協会会長　● 船橋市柔道連盟顧問
- ● 船橋市水泳協会会長　● 船橋ジュニアリーグ会長（少年野球）
- ● 平成11年・15年・19年 市議会議員 3期
  文教委員会副委員長／市民環境経済委員会委員長
  予算特別委員会委員長／議会運営委員会委員長
- ●平成23年 県議会議員 初当選
  文教常任委員会委員長／議会運営委員

斉藤（さいとう） 守（まもる）さんに期待します!!
船橋市長 松戸 徹
前千葉県議会議員 木村 てつや

ホームページアドレス http://www.saito-mamoru.jp

ISHIN 維新の党

34歳 2児のパパ

身を切る改革。実のある改革。

- ●議員定数の3割削減
  まずは自ら身を切る改革　これなしでは始まらない
- ●現役世代へ集中投資
  税金はなるべく、子ども達の未来のために
- ●災害に強い千葉県を
  防災・減災に取り組み、安心安全な地域を

プロフィール

昭和56年3月生まれ　明治大学法学部法律学科卒業
サラリーマンを経て自営業
千葉県にて政治の世界へ　国会議員秘書歴8年目
＊妻（塾講師）、長男（4歳）、長女（1歳）の4人家族。
現在　維新の党 千葉県総支部事務局長代理

維新の党

大崎（おおさき） ゆうすけ

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

船橋市選挙区

千葉県選挙管理委員会

人と地球に思いやりを

西尾けんいち

個人の尊厳・人格の尊重ということを考え方の根本に据えて、高齢者や障害者など社会的弱者にも配慮した自由主義社会の実現、千葉県の発展と県民の幸せ、地球環境の保全のために、全力を尽くします。

プロフィール

昭和二十五年十二月　石川県金沢市生まれ
昭和四十四年　三月　石川県立金沢二水高校卒業
昭和四十八年　三月　早稲田大学第一法学部卒業
農業・会社員・代議士秘書を経て、
平成　七年　四月　船橋市議会議員
平成十一年　四月　千葉県議会議員（四期）
現　在　無所属　自然エネルギー推進会議（発起人：細川護熙、小泉純一郎他）会員

私の願い

- 官民格差などの格差是正
- 母子家庭などの貧困対策
- 障害者･単身高齢者の支援
- 待機児童･待機高齢者の解消
- 不妊症･不育症対策
- 受動喫煙防止対策
- 公立学校の土曜授業再開
- 地域資源活用で経済活性化
- 都市農業･漁業の振興
- 観光振興で雇用創出
- 災害と犯罪の防止対策の推進
- 自然再生エネルギーの推進

ストップ！安倍暴走政治

くらしの声 まっすぐ県政に

丸山慎一（まるやま しんいち）

全力でがんばります

- ◇高校卒業まで医療費窓口完全無料
- ◇国保一世帯１万円の引き下げ
- ◇特養ホームと認可保育所の増設
- ◇少人数学級の早期実施
- ◇返済不要の奨学金制度を拡充
- ◇県の住宅リフォーム助成の実施
- ◇県道の歩道整備や河川洪水対策

財政力４位の千葉県。福祉の予算は全国最低クラス。巨大開発の浪費をやめれば、県民生活をよくする財源ができます。

議員・政党のあり方をチェック

日本共産党は、政党助成金廃止と企業・団体献金全面禁止の法案を国会に提出。県議会では「税金を使った海外視察の復活やめよ」と主張しました。

９条を守り、「戦争する国」づくりは許しません

1955年生まれ。東京都立川市出身。千葉大学理学部卒。志位和夫衆議院議員秘書などを経て1997年３月県議補欠選挙で初当選。（５期目）。

http://maru.on.coocan.jp/

日本共産党

千葉県政カイゼン!

民間企業の感覚による県政カイゼン三本の矢!　33歳の挑戦

1の矢　「課題先進県」千葉を活かしきる!

①シニア世代の生活環境改善と子育て世代の労働環境改善
②千葉県の救急医療体制を日本一に!

2の矢　千葉県の地域ブランド化による成長戦略

千葉の「食」と「観光」によるブランド確立!

3の矢　千葉県政の視(み)える化

①毎月必ず「千葉県政･事業報告会」開催
コストと経費の視える化･削減を推進
②県議会議員定数や報酬、県庁、自治体職員の状況などについても、コスト感覚をもって精査

トヨタ海外駐在時に、外国と停滞する日本とのGAPに危機感を持ち、政治家を志し、松下政経塾へ!
故郷･千葉県の為、全力で働きます!

プロフィール

- 1982年（昭和57年）3月5日生まれ（33歳）
- 船橋市立葛飾小学校卒業
- 市川学園中学･高校卒業
- 慶應義塾大学卒業
- トヨタ自動車（株）出身･海外営業系
- 元･松下政経塾33期（2014年政治活動開始のため自主中退）
- 2015年 自民党入党

無所属 つきたに岳大（たけひろ）

33歳

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

船橋市選挙区

千葉県選挙管理委員会

公明党

『亻（にんべん）』付の『仲村』
人に寄り添う『仲村ひであき』

市議１期４年で「１０００件」の市民相談に対応いたしました。
皆様の声を「カタチ」にするため、県政に新たな風を起こします！

公明党公認

仲村ひであき（なかむら）

４５歳

主な実績

国 県 市 公明党のネットワーク力で実現！

船橋市 25% お得な「プレミアム付商品券」を発行
国の補正予算で創設された「生活応援」の交付金。
県と市への要望実る！（1万円で1万2500円の買い物が可能）

- 子ども医療費助成を中学３年生まで拡大
- 車の速度規制「ゾーン３０」を市内９ヶ所で実現
- 浜町２丁目交差点の渋滞緩和

主な政策

- 道路整備・渋滞緩和で安全な船橋へ
  （夏見小室線など県道の歩道拡幅、道路渋滞の交差点改良、等）
- 高齢者が安心して暮らせる地域包括ケアシステムの構築
  （在宅介護サービスの充実、介護する家族への支援策、等）
- 地域経済活性化のための中小企業育成と商店街振興
- 海老川調整池を整備しゲリラ豪雨や都市型水害への備えを充実
- 子ども医療費助成制度のさらなる拡充へ

プロフィール
◇ 昭和４４年７月２日生まれ。地元船橋育ち、東船橋在住。
◇ 二宮幼稚園、高郷小学校、七林中学校、国府台高校、創価大学法学部卒。
◇ 会社員（１７年間）を経て、船橋市議１期。党県青年局次長。
◇ 予算特別委員会副委員長、健康福祉常任委員など歴任。

自由民主党 安倍晋三総裁特別補佐・筆頭副幹事長・
党本部選挙対策委員会 事務局長　衆議院議員 **萩生田 光一** が推薦します。

昭和40年7月29日生まれ　AB 型　獅子座
市立芝山東小（第一期生）→芝山中学校→早稲田実業学校高等部→
早稲田大学卒業→青山学院大学院 国際政経研究科修了→
（株）西武百貨店 船橋店勤務 **普通のサラリーマン家庭に育つ**

33歳 **船橋市議会議員　当選**
厚生常任委員会、環境経済常任委員会、都市計画審議会委員　歴任
マイク一本直接市民に政策を訴える、
お金をかけない政治スタイルを貫く

45歳 **千葉県議会議員　当選**（18,852 票を頂く）
4年間一貫して警察環境生活常任委員会、予算委員会理事、
津波議員連盟、総合リゾート議員連盟
毎朝、船橋市内の街頭で議会報告を
「継続は力なり」を信じコツコツと続ける。

信頼される自民党員へ！

県政一本！政策一筋！

- 東葉高速鉄道と東京メトロとの経営統合
- 船橋西警察署（仮称）の新設
- 船橋ベイリゾート構想
- 船橋フィッシャーマンズ構想
- 公団住宅建替再生支援
- いじめ自殺０（ゼロ）へ
- アベノミクスで正社員雇用激増
- 自衛隊法の改正を

佐藤浩

詳しくはホームページで　http://satouhiroshi.jp

千葉県議会議員 佐藤浩 選挙事務所
〒274-0816　千葉県船橋市芝山１－３９－７－１０３

県政改革！

⑤つの基本政策

民主党公認

野田（のだ）たけひこ

①子育て支援
保育所の整備、補助金制度の拡充などをすすめ、子育てしやすい環境をつくります。

②医療・介護の強化
大学病院や市町村との連携を強化して、安心できる医療・介護体制をつくります。

③経済の活性化
新産業の育成、地場産業の保護、観光産業の充実等を図り、経済を活性化させます。

④防災強化
千葉県の土砂災害危険箇所は関東で最多。防災予算の拡充、体制強化を図ります。

⑤農水産業の再生
県産品の広報・宣伝強化、新規就農者への支援等、農水産業の活性化をはかります。

プロフィール
昭和36年船橋市生まれ、54歳。
薬円台小、二宮中、県立船橋東高、法政大学卒業。
3年間のサラリーマン生活の後、
実兄衆議院議員野田佳彦の公設第一秘書。
船橋市議会議員4期。文教委員会委員長、副議長等を歴任。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

習志野市選挙区

千葉県選挙管理委員会

経済成長を優先するあまり、弱者切り捨ての政治が続いていることによって、子どもの貧困、医療、高齢者福祉など県政の各分野でも格差が拡大しています。これらの格差拡大に政治が対応して、社会の歪みを無くしていかねばなりません。そこで鈴木ひとしは「千葉県政への三つの提案」をします。

民主党公認

鈴木ひとし

声なき声を聴き、よりそう政治

❶「低福祉ちば」から脱却、高齢化に対応した医療・福祉の充実

全国で２番目のスピードで高齢化が進む一方で、医師、看護師数はワーストクラス、特養老人ホーム待機者は２万人あまりです。歪んだ低福祉を行政資源の集中投入で是正します。

❷「未来をつくる教育」人への投資を最優先

先進国でワースト3位、6人に1人という子供の貧困対策、家庭の経済環境による教育格差などに取り組み、誰もが将来に希望を持てる千葉県をつくります。

❸議員定数削減、行政改革を実行

自民党が放置する議員定数問題、現在95議席を79議席へ削減します。県税徴収率ワースト１位、無くならない天下りなど、たるんだ県政を改革していきます。

鈴木ひとしのプロフィール

昭和39年2月23日 津田沼生まれ51歳 辰年 うお座 B型
菊田保育所／津田沼小学校／習志野市立第一中学校
千葉県立八千代高校／日本大学経済学部卒
イトキン㈱から三菱地所リアルエステートサービス㈱へ
1995年に起業し住宅管理会社代表　元衆議院議員秘書
千葉県宅建協会東葉支部幹事／津田沼商店街協同組合理事
習志野ロータリークラブ会長エレクト／菊田神社津田沼青年会役員
つだぬま盆踊り実行委員会事務局長
資格：宅地建物取引主任者、マンション管理士、2級建築士
JAF国内A級ライセンス
家族：妻、元野良のオス猫一匹
趣味：歴史探訪の旅、読書、ワイン

連合千葉推薦

まちにうるおいと活力を

市議会議員16年の経験を活かして市政と県政をつなぐ架け橋となり、地方から景気回復を実現して豊かでうるおいのある習志野をつくります。

将来を見据え、地方から景気回復を実現し持続可能な仕組み作りを目指します

6つの取り組み

- ◆県内の交通網の整備を推進して人や物の流れを活発にします
- ◆企業を誘致して新規雇用をつくります
- ◆保育や学童、医療面などの子育て支援策を充実し、子どもを持つ女性の就労を支援します
- ◆医療、介護、福祉の充実を図り、また元気な高齢者が社会の担い手となり活躍する場をつくります
- ◆将来を担う子どもたちの学力・体力の向上を図り、豊かな人間性を育む教育を推進します
- ◆気象災害や大規模地震の発生に備え、災害に強いまちをつくります

斉藤けんじ プロフィール

- 昭和40年5月 習志野市津田沼生まれ O型
- 津田沼小・習志野五中・千葉日大一高卒業
- 慶應義塾大学法学部政治学科卒業
- 平成11年 習志野市議会議員初当選（無所属 4期連続当選）
- 第27代市議会議長（平成25年5月～平成27年3月）

斉藤（さいとう）けんじ

49歳

無所属（自由民主党推薦、公明党推薦）

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日（日）

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

誇りある習志野 五期目に挑戦！

自由民主党公認

県政にかける想い

1 郷土づくり
豊かで潤いのある県土千葉県づくり

2 教育の充実
いじめをなくし学力向上の教育環境を整備

3 防災力向上
防災力を高め安全安心できる習志野

4 伝統文化
伝統的な文化を継承し、次の世代に引き継いでいく

5 経済活性
習志野の自然、文化歴史などを活用し地域経済の活性を図り、産業振興を促進する

★ スポーツ振興
★ 福祉の充実

佐藤（さとう）正己（まさみ）

佐藤正己のプロフィール

昭和16年 現匝瑳市に生まれる
昭和34年 千葉県立匝瑳高等学校卒
昭和55年（社）日本青年会議所千葉ブロック協議会会長
昭和58年 習志野市議会議員初当選（4期連続）
平成　6年 習志野市議会・第21代副議長
平成　7年 習志野市議会・第18代議長
平成11年 千葉県議会議員初当選（4期連続）
平成24年 千葉県議会・第64代副議長
〈現在〉
- ●自由民主党習志野支部長
- ●千葉県議会・議会運営委員長
- ●千葉県都市計画審議会委員
- ●千葉県スポーツ振興議員連盟会長
- ●自民党県連・私学振興議員連盟役員
- ●自民党県連・医療問題審議会役員
- ●千葉県済生会習志野病院理事
- ●習志野市サッカー協会顧問
- ●習志野市パークゴルフ協会顧問
- ●習志野市ロータリークラブ会員

自由民主党

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

八千代市選挙区

千葉県選挙管理委員会

熱意　誠意　実行

継続は力なり!

私は皆さんとのふれあいと対話を大切にし、誰もが「心ゆたかに生きていける充実した福祉・文化のまちづくり」に向けて力の限り働きます。

石井としおの目指す県政

①進んで自ら身を切る
議員定数削減95人→79人

②医療・介護の充実で
「暮らしの安心」

③子育て世代に優しく
男性も女性も笑顔で活躍

④ガラス張りで効率的な
行財政運営

連合千葉推薦

民主党

石井としお

ストップ！安倍暴走政治

子育て支援・医療
福祉の充実に全力

がんばります

◇高校卒業まで医療費窓口完全無料
◇国保一世帯１万円の引き下げ
◇特養ホーム、認可保育所の増設
◇小・中・高少人数学級の早期実施
◇返済不要の奨学金制度を拡充
◇住宅リフォーム助成や自然エネルギー活用で地域経済の振興
◇ブラック企業の根絶

財政力４位の千葉県。福祉の予算は全国最低クラス。巨大開発の浪費をやめれば、県民生活をよくする財源ができます。

議員・政党のあり方をチェック

日本共産党は、政党助成金廃止と企業・団体献金全面禁止の法案を国会に提出。県議会では「税金を使った海外視察の復活やめよ」と主張しました。

９条を守り、「戦争する国」づくりは許しません

広島県福山市出身。松戸国際高校、東京成徳大学卒業。民主医療機関の病院事務次長や診療所事務長を歴任。医療・介護・生活相談活動に励む。妻、４人の男子と大和田新田在住。

上野（うえの）ひろつぐ

日本共産党

３８歳

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

明日の八千代を開く
横山ひであきの挑戦!

■地域経済を活性化
東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプを誘致し、八千代の魅力を国内外に発信。観光を促進。

■安全・安心の街づくり
防災対策として老朽化したインフラを改修。「ゾーン30」を整備し、歩行者の安全対策を推進。

■子育て、教育環境の充実
子育て家庭優待カード「チーパス」の対象年齢を拡大。子どもたちの教育環境を計画的に整備。

■高齢者に優しい街へ
住まい・医療・介護等が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」を構築。

皆さまと共に実現しました!

- 東葉高速鉄道の通学定期券割引率を拡大(55% ➡ 65%へ)。
- 「チーパスねっと」を開設し利便性を向上。協賛店も拡大。
- 防犯カメラの設置へ予算枠を倍増。市内での設置を推進。

皆さまの「声」を政治に!

この他、地域に密着した数々の政策が「カタチ」になりました。

横山ひであき　検索

http://yokoyama-site.strikingly.com/

プロフィール

1970年生まれ。千葉県出身。八千代市大和田在住。明海大学経済学部卒業。2011年、千葉県議会議員に初当選。県議会商工労働企業常任委員、八千代市体育協会顧問、習志野健康福祉センター運営協議会委員、八千代東ライオンズクラブ所属、琴城流大正琴振興会千葉支部顧問。

横山（よこやま）ひであき

公明党公認

（44歳）

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

八千代市選挙区
千葉県選挙管理委員会

茂呂（もろ）つよし（46歳）

自由民主党公認

八千代の思いを県政に紡ぐ
八千代のために、県とのタッグを進めます

—地方の時代—

❶ 教育、子育て、お母さん支援
待機児童ゼロを早期実現するための予算獲得に邁進し、保育園、育児手当、小児医療の助成増額に尽力します。

❷ 女性が輝く社会を
地域中心の雇用情報の精度を高め、就業トレーニングコースを設置し、即戦力となるスキル作りを支援します。

❸ 新構想で八千代の産業振興を
八千代の特性を活かした新しい産業の創出（環境を守り、防災機能を整備し、都市間で連携するベルト構想）を進めます。

❹ 長年の八千代の懸案に挑戦
成田街道の渋滞解消のため、341号線の早期全通、右折レーンの新設をめざし、16号の高架取り付け、武石ＩＣまでの直結道路建設を働きかけます。

❺ 高齢化社会への対応
健康寿命予防医療を大幅に導入し、「食」「運動」「生きがい」の知識と実践を普及させ、イキイキ健康人生を送ることができるしくみづくりを推進します。

❻ 夢のあるまちづくり
道路に花や樹を植え、潤いと癒しを与えるおしゃれなまちづくり運動を進めるために補助金の充実をはかります。

主な経歴
昭和 43年（1968年）八千代市生まれ
八千代松陰高校 卒業
八千代国際大学（現秀明）大学卒業
イワキ株式会社 入社
社会福祉法人 ひこばえ 新木戸保育園 就職
38歳にて八千代市議会議員に立候補 当選（2期8年）
八千代市議会　第36代副議長

てじま 淳（じゅん）一（いち）

維新の党公認
四十九歳

政治は身を切る覚悟と真心ある行動を

財政の立て直しは大変なことです。
しかし**身を切る改革**は簡単なことです。
そんな簡単なことだから**維新の党**は訴えております。
子育ての安心も、老後の安らぎも財源は必要です。
財源を少しでも確保し暮らしを快適にするには
先ず**無駄を省き**、
必要なところに税金を使うことは当然なのです。
議員から始められる事があるのです。

大沢かずはる

無所属

◇どうして県政に

八千代市は県内５４市町村の中でも人口総数で８番目、財政指数としても１２番目と上位に位置しています。しかし現状は「お金がないからできない」と様々なサービスが低下しています。せっかくのチャンスであった県立中央図書館構想も白紙撤回、四市複合施設の馬込第二斎場計画も習志野市に変更、どうしてでしょうか？　今、八千代市の政治閉塞感が様々なところに波及してきています。旧市街地の衰退、今こそ声を大にして県政の場を借りて物を言っていくことが大切です。市制と県政のパイプ役には経験が何よりも大切なのです。取り戻しましょう、自治の回復を！

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日（日）

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

浦安市選挙区

千葉県選挙管理委員会

浦安ダイスキ！ I Love My Town URAYASU

内田えつしの重点政策

自由民主党公認

内田えつし

○震災からの復興を加速させたい！

○京葉線とりんかい線の相互運転と複々線化を実現したい！

○新町地域に新しい交番を設置したい！

○市内に特別支援学校をつくりたい！

○待機児童をゼロにしたい！

○特別養護老人ホームを増やしたい！

○元町の活力ある再整備を進めたい！

○第1期埋立護岸をきれいにしたい！

○境川河口に水門・排水機場をつくりたい！

プロフィール PROFILE

昭和40年2月13日浦安市（当時町）堀江生まれ
　浦安町立南小学校、東邦大東邦中学校・高校卒業、國學院大學法学部卒業
昭和63年浦安市役所入庁（在職１４年４ヶ月）
　総合計画、埋立地開発、道路管理などを担当
平成15年浦安市議会議員当選
平成19年千葉県議会議員当選
平成23年千葉県議会議員当選（2期目）
　商工労働常任委員長、文教常任委員長等を歴任
　〈現職〉
　千葉県議会　健康福祉常任委員長
　ちば自民党　副幹事長（総務局長）政務調査会審議委員

県民の可能性を最大に。

千葉の可能性を拡げる東京湾水上交通網の整備

民主党公認

矢崎けんたろう

47歳

安心・安全を基礎に可能性を拡げる施策に注力

- ●京葉線・りんかい線相互乗り入れ
- ●パスポート事務を浦安に委譲
- ●境川河口の水門設置
- ●仮称堀江橋計画の推進
- ●浦安市内護岸の整備
- ●水道管の耐震化推進
- ●学び直し・自主学習支援
- ●特別支援学校の市内分校設置
- ●特別養護老人ホームの増床
- ●在宅医療支援体制の整備

矢崎けんたろう Profile　http://www.yazaki-kentaro.jp

町立見明川小、市立見明川中出身、県立市川東高校、駒沢大学を卒業後、富士（現みずほ）銀行に入社（16年勤務）。2007年４月千葉県議会に出馬し初当選。2011年5月再選（現2期目）。総合企画水道常任委員会。民主党千葉県議会議員会総務副会長。民主党千葉県連組織委員長

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

安倍暴走政治から

暮らし・福祉守る県政へ

井原めぐみ（いはら）

日本共産党

みなさんの声をいかして

◇高校卒業まで医療費窓口完全無料
◇国保一世帯１万円の引き下げ
◇特養ホーム、認可保育所の増設
◇少人数学級の早期実施
◇住宅リフォーム助成や自然エネルギー活用で地域経済の振興
◇液状化対策・災害に強い街づくり

財政力４位の千葉県。福祉の予算は全国最低クラス。巨大開発の浪費をやめれば、県民生活をよくする財源ができます。

議員・政党のあり方をチェック

日本共産党は、政党助成金廃止と企業・団体献金全面禁止の法案を国会に提出。県議会では「税金を使った海外視察の復活やめよ」と主張しました。

９条を守り、「戦争する国」づくりは許しません

1948年生まれ。北海道室蘭市出身。清泉女子大卒。党団地マンション相談室長を経て浦安市議・２期。放射能対策やドイツの原発調査などにとりくむ。東野在住。

http://ihara-megumi.jimdo.com/
t@ihara_megumi

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

松戸市選挙区
千葉県選挙管理委員会

小さな声を、聴く KOMEITO 公明党

県政に活力！ 千葉を動かす本格派。

松戸駅周辺の再開発で、にぎわう街づくりを力強く推進！

移動に便利な「デマンドタクシー」導入を推進！

パパ・ママ安心！うれしい「駅前保育所」設置を推進！

「健康都市・まつど」スポーツ施設を整備・拡充！

ふじい弘之（ひろゆき）

ふじい弘之の主な実績

★ドクターヘリを２機体制に！県下全域を15分でカバー

さらに、大規模災害時に応援にくるドクターヘリのヘリポートを拡充する等、全国屈指の緊急医療体制へ。

★防災に全力！危ない橋を総点検

県下458箇所の橋を総点検。震災等に備え、老朽化・損傷が著しい68の橋の長寿命化対策を実施。

松戸市

『プレミアム付き商品券』実現へ加速！

国の補正予算で創設された「地域住民生活等緊急支援のための交付金」の活用について、県議会で県に最大限の支援を求めました。松戸市でも地域経済活性化に効果的なプレミアム付き商品券の発行が実現へ。

ごあいさつ

皆様の真心に支えられ多くの実績を残すことができました。心から感謝申し上げます。
「命を守る!安全・安心」の街づくりに向けて、県政改革に全力で取り組んで参ります。

メルマガ会員募集中！

参議院議員公設秘書を経て、松戸市議会議員（3期在職）
千葉県議会議員（3期在職）。公明党千葉県本部幹事長。57歳

小さな声を、聴く KOMEITO 公明党

声をカタチに！ 安全・安心の行動派。

住みたくなる松戸

松戸駅周辺の再開発でにぎわう街づくりを力強く推進！

移動に便利な「デマンドタクシー」導入を推進！

パパ・ママ安心！うれしい「駅前保育所」設置を推進！

「健康都市・まつど」スポーツ施設を整備・拡充！

秋林たかし（あきばやしたかし）（55歳）

★秋林たかしの主な実績★

安心な暮らしを守る

安全でおいしい水を供給するため、国を上回る独自の基準で浄水場の高度浄水処理体制を強化。

ドクターヘリを２機体制に！県下全域を15分でカバー

さらに、大規模災害時に応援にくるドクターヘリのヘリポートを拡充する等、全国屈指の緊急医療体制へ。

メルマガ会員募集中！

松戸市

『プレミアム付き商品券』実現へ加速！

国の補正予算で創設された「地域住民生活等緊急支援のための交付金」の活用について、県議会で県に最大限の支援を求めました。松戸市でも地域経済活性化に効果的なプレミアム付き商品券の発行が実現へ。

ごあいさつ

県議会議員として、2期8年間、皆様の声を『カタチ』にとの思いで精一杯働かせて頂きました。「安全・安心の街」「魅力ある街」をつくるため、これからも全力で働いてまいります。

プロフィール

昭和34年4月生まれ／家族：妻と娘2人／創価大学経済学部卒業
党役職：千葉県本部県民運動局長／資格：防災士

女性の目線で守ります

子どもの安全 シニアの安心

79人 男性議員　**千葉県議会86人（定数95人）**　**7人 女性議員**

さらに、50歳未満の女性議員はゼロ！

86人中７人。千葉県は女性議員があまりにも少なすぎです。
女性の目線、ママの思いをもっと千葉県と千葉県議会に！

安藤じゅん子の政策三本柱

1. 子育てしやすい街へ
2. 福祉や医療を豊かに
3. 男女ともにいきいき働き、平和な社会を

プロフィール

1976年生　いずみ幼、上本郷第二小、第六中、共立女子高、早大社会科学部 卒。
アシェット婦人画報社勤務、長男出産後の2010年 松戸市議選で初当選

民主党は千葉県の次世代を
フレッシュな**安藤じゅん子**さんに託します

前衆議院議員 **生方幸夫**　千葉県議会議員 **湯浅和子**　松戸市議会議員 **関根ジロー**

The Democratic Party of Japan 民主党

民主党 安藤じゅん子（あんどうじゅんこ） 38歳

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

松戸市選挙区
千葉県選挙管理委員会

工藤（くどう） すずこ
社民党

介護・子育て・雇用の安心県政を

千葉県は全国四位という高い財政力ですが、高齢者や児童福祉の水準は全国下位に位置しています。私は約束します。

① 子育て世代の方々が安心して暮らせるよう、保育・教育・医療を充実させ、子どもの医療費や、妊婦健診の自己負担をなくします。

② 安心して暮らせる雇用、高齢者や障がいのある人たちが安心して暮らせる、福祉施策の充実、バリアフリーの街づくりをめざします。

③ 軍事拡大よりも平和な社会・脱原発・反被爆の安全な県政をめざします。

略歴　1953年愛媛県に生まれる
1972年　県立広島商業高校卒業・電電公社入社
1985年　NTT東京番号案内局へ転勤
1989年　市議会議員　初当選　～５期17年
住所　松戸市上矢切１４５１－４

維新の党公認
松戸たかまさ（36歳）

闘う改革。
～次の世代にツケを残さない～

借金を積み重ねて次の世代にツケを残す前に、また増税等で皆様に更なる負担を強いる前に、やるべきことがあります。

1. 身を切る改革

任期1期目の4年間、一貫して「身を切る改革」を訴え続け、議員報酬や職員人件費の削減等で多額の財源を生み出すことができました。今後も更に「身を切る改革」を前進させます。

❶議員定数20%削減
❷議員報酬の30%削減及び県全体の人件費の継続的引下げ

2. 税金のばらまきストップ

効果をあまく見積もった公共事業や、赤字を垂れ流している第三セクターへの補助金支出、税金の不正利用を今後も徹底して追及し続けます。

❶生活保護不正受給の徹底的な取り締まり
❷公共事業の意思決定の「見える化」推進
❸赤字を垂れ流している第三セクターの経営改革

「身を切る改革」、「税金のばらまきストップ」で千葉県の財政を建て直し、政策を実現する財源を絞り出します。その上で、バリアフリー化の推進や、医療・介護人材不足の解消、治安対策のための移動交番車増設など、皆様から頂いている声をしっかりと県政へ届け、実現させます。

自己紹介
1978年 松戸生まれ松戸育ち、実家はラーメン屋
●出身校
本源寺幼稚園→松戸市立大橋小学校→市川学園中学校・高校→早稲田大学（政治経済学部）→東京大学大学院（経済政策）
●これまでの仕事
大和証券SMBC（株）（企業再生・地域再生業務）
衆議院議員公設第一秘書
●任期1期目の取り組み
商工労働常任委員会や東日本大震災復旧・復興対策特別委員等を歴任
千葉県の行財政改革・経済政策を中心に政策実現

ほんせい秀雄（ひでお）
自民党公認

暮らしの声を県政に届けます

皆様のご支援で千葉県議会議員に当選させていただいてから7期28年間、千葉県のため、地元松戸市のために全力を挙げてまいりました。

この間、ちば野菊の里浄水場、北千葉導水路、五香立体交差、金町立体交差の建設をはじめ、松戸旅券事務所や県立松戸国際高校、さらに障害者施設・学校の開設など、皆様のご理解とご協力で数々の公約を実現することができました。

松戸市議会議員、千葉県議会議員として培った豊かな経験を生かし、これからも松戸市民の声を県政に届け、豊かな暮らしの実現へ頑張ります。

本清秀雄６つの約束
●安心の暮らし、人に優しいまちづくり
●地域ぐるみ犯罪追放、災害に備え
●便利、快適、住みよいまちづくり
●ゆとり教育で個性ある人材育成
●都市型農業への夢を育てる
●松戸駅、新松戸駅の整備

プロフィール

経歴
昭和11年３月　長生郡長南町生まれ
昭和39年５月　本清鋼材（株）設立
昭和53年11月　松戸市議会議員に初当選
昭和62年４月　千葉県議会議員に初当選
以来、７期連続当選
平成12年　藍綬褒章を受章
平成17年６月　千葉県議会第59代議長に就任
平成19年５月　自民党千葉県連幹事長に就任

現職
・自民党千葉県連顧問
・千葉県議会地震津波対策議員連盟会長
・松戸市カヌー協会会長
・千葉県カヌー協会顧問
・千葉県老人クラブ連合会顧問
・松戸市少年野球連盟顧問

好きな言葉　「千里の道も一歩から」

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

松戸市選挙区

千葉県選挙管理委員会

自由民主党

河上しげる（かわかみ）

松戸市を日本一の福祉の街に！そして犯罪ストップの街に！人にやさしい街づくり

■景気が第一

中小企業経営安定事業資金五七〇〇億円の融資を、中小企業向けに実行致します。景気底上げを計る為、千葉県は二割増の商品券、旅行券の発行を約束致します。又、県内市町村に依って、一割増をすれば三割増となります。

■安全・安心な社会の確立

特殊詐欺（オレオレ詐欺）等、撲滅の為警察官（特別班）１００人編成、その他犯罪防止に対応することを約束致します。

■高齢者対策の充実

後期高齢者医療や、介護保険にかかる費用等の一部を県が負担致します。特養の待機者が多い為、特別養護老人ホーム建設事業・改築事業に大幅予算を約束致します。

■次世代への子育て支援の充実

保育所の待機児童ゼロへ。延長保育、放課後児童クラブに大幅予算を約束致します。公立との格差解消の為、私学への大幅助成を約束致します。

■街づくり対策

北千葉道路と三・三・七号線、外環道の早期連結を約束致します。

〈経歴〉

- 昭和36年　松戸市立東部小学校卒業
- 昭和39年　松戸市立第一中学校卒業
- 昭和42年　専修大学松戸高等学校卒業
- 昭和46年　専修大学法学部法律学科卒業
- 昭和48年　衆議院議員秘書
- 平成７年　千葉県議会議員当選（５期連続当選）
- 平成10年　商工労働社会常任委員長
- 平成13年　千葉県社会福祉審議会会長
- 平成21年　警察・企業常任委員会委員長
- 平成23年　自由民主党千葉県連政務調査会長
- 平成25年　第67代千葉県議会議長
- 現職　千葉県私学振興議員連盟会長
- 現職　千葉県社会労務士議員連盟会長
- 現職　千葉県郵政議員連盟会長
- 現職　千葉県調理師議員連盟会長
- 現職　北千葉道路促進議員連盟会長
- 現職　専修大学評議委員
- 現職　専大松戸高・理事・野球部ＯＢ会会長
- 現職　松戸市東部地区スポーツ振興会会長
- 現職　松戸市アマチュアレスリング連盟会長
- 現職　松戸市少林寺拳法連盟会長
- 現職　松戸市アマチュアゴルフ協会会長
- 現職　松戸市フェンシング連盟会長
- 現職　二十一世紀・東部ドッチボール連盟会長
- 現職　松戸市東部地区ソフトボール連盟会長

オールまつどを掲げ 敢えて無所属！

川井友則（カワイ トモノリ）

- **犯罪ゼロ**　コンビニ防犯ボックスを松戸に設置し、安心・安全な街作りを目指します
- **防災ゼロ**　ゲリラ豪雨時の雨水対策を促進し、住環境インフラ整備の拡充を目指します
- **孤独死ゼロ**　地域包括介護支援を始めとした、お年寄りに優しい街づくりに取り組みます
- **犬猫殺処分ゼロ**　悪質な業者の是正指導に取り組み、また災害時にはペットと共に過ごせるよう避難所へのテント持込許可を目指します
- **ムダづかいゼロ**　簡素で効率的な行財政システムの構築と透明化でムダを省き、公共サービスの維持向上を推進します
- **いじめゼロ**　全国初のいじめ防止条例制定に尽力してまいりましたが、今後も普及啓発活動に取り組みます
- **文化・芸術・スポーツ**　伝統文化の保存・継承を推進し、東京五輪に向けて強化選手の発掘・育成や指導者を養成や環境整備を目指します

■ 川井友則プロフィール

39歳
4児の父

- 千葉県議会議員（H23年初当選）
- 文教常任委員会 委員
- 環境審議会 委員・会派 みんなの改革 幹事長
- 松戸市青少年相談員連絡協議会 会長
- 松戸市北部ソフトボール連盟 副会長
- 市立松戸を甲子園に送る会 事務局長
- 政策グループ環かわい未来村塾 塾生
- 松戸維新の会 主席顧問

くわしくは　川井友則　検索

ストップ！安倍暴走政治

憲法といのち 輝く県政に

みわ由美（よしみ）

日本共産党

全力で暮らしまもります

- ◇高校卒業まで医療費窓口完全無料
- ◇国保一世帯１万円の引き下げ
- ◇特養ホーム、認可保育所の増設
- ◇小・中・高少人数学級の早期実施
- ◇返済不要の奨学金制度を拡充
- ◇住宅リフォーム助成や自然エネルギー活用で地域経済の振興
- ◇コミュニティバス事業支援
- ◇市立病院への補助金増額

財政力４位の千葉県。福祉の予算は全国最低クラス。巨大開発の浪費をやめれば、県民生活をよくする財源ができます。

議員・政党のあり方をチェック

日本共産党は、政党助成金廃止と企業・団体献金全面禁止の法案を国会に提出。県議会では「税金を使った海外視察の復活やめよ」と主張しました。

９条を守り、「戦争する国」づくりは許しません

1955年京都生まれ、立命館大学卒。県議（３期）文教常任委員・県土整備常任委員など歴任。現在、党松戸市災害対策本部長。**八ケ崎在住。**

http://www.miwa-3838.jp/

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

野田市選挙区

千葉県選挙管理委員会

すべては未来のために

民主党公認

いそべ裕和（ひろかず）

33歳

医療・福祉のスペシャリストがこれからの10年間を見通した県事業・施策を提言します！

❶ 医療・介護・福祉

これからの 10 年間で高齢者人口は一気に倍になります。医療と福祉の体制整備を進めるとともに、健康の価値を高める健康づくり支援を政策の柱にすえて事業を進めていきます。

❷ まちづくり

都心から 30 キロ圏内という地の利を活かした基盤整備・都市計画を進めるべきです。野田橋・目吹橋の 4 車線化や境杉戸バイパス・川間駅停車場線の整備を推進します。

❸ 若者支援

若い世代の雇用を創出するための企業誘致を進めていきます。そして、豊かな自然を活かした保育・教育環境をアピールし現役世代人口を呼び込みます。

❹ 子育て・教育

こどもを育てるパパママ世代を県として支援する「次世代育成支援」に取り組みます。自らも 0 歳児を抱える楽しみと苦労を共有し、社会全体で子育て・教育する環境を整えます。

プロフィール

1981 年野田市生まれ。私立月影幼稚園、野田市立岩木小、岩名中、県立東葛飾高校、早稲田大学社会科学部卒業。東京海上日動（株）勤務、衆議院議員秘書。2007 年千葉県議会議員選挙にて初当選。2011 年二期目の当選。妻と長男の３人暮らし。岩名一丁目在住。

民主党公認　連合千葉推薦

「新たな挑戦」プロジェクト

私はこのような千葉県を目指します

1. 子供達の未来を大切に思い、そのための行動を起こす勇気ある人たちで溢れている千葉県。
2. 地域を活性化し、私たちの生活レベルとその質を上げるために、お互い協力できる人たちで溢れている千葉県。
3. 個々人の違いを認めながらも、同時にお互いの共通の利益にも目を向け、成長と共栄のために行動できる人たちで溢れている千葉県。

田中ひろなり

34歳

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

自由民主党公認

木名瀬しょうじ

絆

安全・安心

夢と希望のある街

■安全で豊かなくらしの実現

生活を支える医療・福祉・健康づくり

水と緑のふるさとづくり

■少子高齢化への積極的対応

■経済の活性化

市民の視点で！

あなたの声を県政に

野田市と県と国とのパイプ役

- 交通網の整備促進
- 東京直結鉄道の建設促進
- 東武線の連続高架事業促進

経歴

千葉県議会議員三期
県議会予算・決算副委員長
総合企画・商工労働の常任委員長
野田市議会議員二期
北部小・中学校元ＰＴＡ会長
野田リトルシニア野球協会会長

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

柏市選挙区
千葉県選挙管理委員会

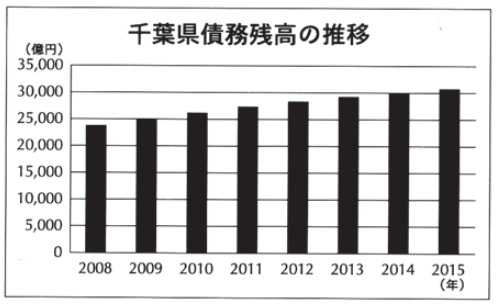
柏のチカラで県政を変える

市立病院移転撤回

千葉県庁は売れない土地を柏市に売りつけるな！

千葉県庁による開発行政の失敗が地元自治体をゆがめる。
区画整理、八ツ場ダム、かずさアカデミアパーク

開発事業から撤退し、
産業復興・福祉・教育の原点へ立ち戻るべき



ジバン・カンバン・カバン無し
無所属無党派
37歳行動派

松本ひろみち Profile

1977年生まれ。富勢小学校・麻布中学校・麻布高等学校卒業。新聞配達を経て、2001年京都大学総合人間学部卒業。2003年より柏市議会議員。以降3期務め、財政健全化や環境政策を提言。2010年、市民と共に「柏のおさいふ事情」を発行。

37歳 無所属
松本ひろみち

ストップ！安倍暴走政治

平和・暮らし守ります

全力でがんばります

- ◇国保・介護の負担軽減
- ◇特養ホームの増設
- ◇小・中・高での少人数学級早期実施
- ◇返済不要の奨学金制度を拡充
- ◇住宅リフォーム助成や自然エネルギー活用で地域経済の振興

財政力４位の千葉県。福祉の予算は全国最低クラス。巨大開発の浪費をやめれば、県民生活をよくする財源ができます。

議員・政党のあり方をチェック

日本共産党は、政党助成金廃止と企業・団体献金全面禁止の法案を国会に提出。県議会では「税金を使った海外視察の復活やめよ」と主張しました。

９条を守り、「戦争する国」づくりは許しません

1953年水戸市生まれ。国立茨城高専卒。㈱東京自働機製作所柏工場勤務。志位和夫衆院議員秘書など歴任。1996年補欠選挙で県議初当選（３期）。党県議団長。豊四季台団地在住。

http://www.ne.jp/asahi/katohideo/chiba/

加藤英雄（かとうひでお）

日本共産党

みんなの夢があふれる街に

- ●豊かな教育と文化に恵まれスポーツ活動を楽しむ社会
- ●ふれあいと支え合いのある医療と福祉社会づくり
- ●温もりある子育て支援と幼児教育の充実
- ●かけがえのない郷土を未来に引き継ぐ環境対策
- ●地域に根ざした豊かな産業振興対策
- ●快適な交通環境と都市基盤の整備
- ●安心して暮らせる治安と防災対策

私も推薦します

衆議院議員	桜田　義孝
衆議院議員	白須賀貴樹
柏　市　長	秋山　浩保
衆議院議員	浜田　靖一
衆議院議員	斉藤　健
参議院議員	石井　準一
参議院議員	猪口　邦子
参議院議員	豊田　俊郎

略歴等

昭和21年柏市藤ヶ谷生まれ
自民党千葉県支部連合会幹事長
千葉県スポーツ推進委員連合会会長
手賀沼トライアスロン大会会長
元・千葉県社会福祉審議会長
第62代千葉県議会議長
千葉県剣道連盟顧問
明治神宮崇敬会理事
保護司

http://hhozumi.main.jp/
Facebook も 浜田穂積

浜田ほづみ（はまだ）

自民党公認

柏から県政変える一番星☆

「身を切る議会改革」の実現！

1、県議会の議員定数削減（95→81へ）
2、政務活動費制度の廃止
3、議会基本条例（通年議会、条例制定重視等）の制定

地域から頂いた声の実現へ！

1、「お年寄り、女性、子どもが暮らしやすい」街づくり
- ●お年寄りが安心して暮らせる「地域包括支援センター」と「特別養護老人ホーム」の整備拡充。
- ●幼児教育の保護者負担無償化。
- ●子どものいじめ・貧困問題への対策強化。

2、「安全・安心」の街づくり
- ●首都圏直下型地震・集中豪雨等に対する防災対策や、老朽化した道路・橋・河川・公共施設等の整備。

3、「活力と魅力ある」街づくり
- ●柏の葉キャンパス地区をモデルに環境未来都市の構築。
- ●若者の雇用を支援する「ジョブカフェ」や「かしわ地域若者サポートステーション」の充実。

プロフィール
1959年3月生まれ　県議2期
創価大学経済学部卒　党県議会局長
農林水産常任委員会委員
県議会地震津波対策議員連盟・副会長
柏市高田に在住

あべ俊昭（としあき）

公明党

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

柏市選挙区

千葉県選挙管理委員会

もっと輝く千葉へ！

ちば元気宣言Ⅱ

今、必要なのは
やり抜く実行力と
政策力！

元気宣言1 教育立県
教育の再生こそ日本再生のカギ！

元気宣言2 子育て・福祉・医療
子どもからお年寄りまでみんなを大切に！

元気宣言3 治安・安全
誰もが安心して暮らせる安全なまちへ！

元気宣言4 地域活性化
柏が元気になれば千葉も元気に！

元気宣言5 行財政改革
行政目線の県政から県民目線の県政へ！

中沢ひろたか（なかざわ）

自民党公認

44歳

中沢ひろたかのプロフィール

昭和45年生まれ（44歳）。地元・柏市の麗澤高校・麗澤大学国際経済学部卒業。（公財）モラロジー研究所の研究教育機関・モラロジー専攻塾卒業。高校時代はサッカー部（FW）、生徒会会長。大学時代は３年生と４年生時に２年連続で学友会会長。
趣味はへらぶな釣り・ジャズ鑑賞・読書。尊敬する人物は吉田松陰。家族は妻と４男・２女。

中田学の目指すこと！

県政の体質を壊す！

国の様子伺いに
なっている県政に喝！
縦割り行政の廃止！
議員定数の削減(９５⇒６２議席)
権限と財源を市町村に移譲させます。

三世代が笑顔で過ごせるまちづくり

●ご高年の方のために
地域包括ケアシステムに地域施設を活用し、在宅医療・介護支援を行います。

●未来の主人公のため
不登校や引きこもり、ニートなどの若者支援、児童虐待や非行、犯罪を撲滅します。

●子育てパパ・ママ応援隊
待機児童の解消、育児休業・保育サービスの充実させ、仕事と家庭の両立を支援します。

●市立柏病院移転問題
県政の立場から移転に反対し、現地建て替えを促進します。

●社会的に弱い立場の方のため
障がい者福祉と地域生活支援事業の連携強化に努め、生活支援事業の地域格差を解消し、障がい者の雇用を推進します。

民主党公認

中田学（なかた まなぶ）

42歳

中田学経歴
【１９７３年３月１５日生まれ　北海道室蘭市生まれ】
柏市立光ヶ丘小卒　柏市立光ヶ丘中卒
流経大付属柏高卒　流経大経済学部卒
会社設立代表取締役就任　早稲田大学
人間科学部卒　松崎公昭元衆議院議員秘書

民間出身の『発信力』『行動力』

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

フレッシュ・チェンジ

柏から千葉県・全国へ、変革ロード・スタート！

皆様とともに考え、皆様とともに行動し、産業・福祉・健康・教育・文化・街づくりの分野で、新しい提案・政策・事業に取り組み、『人と街の健康づくり』を実現します。
若者の就労・リスタート（再出発）支援、女性の活動・子育て支援、健康増進体制の充実（疾病予防・健康づくり・介護予防）などに取り組みます。

維新の党公認

たていけ みおこ

私たちのふるさと柏は、魅力と可能性に満ちています。柏市の将来に向けたイメージ・ビジョンを提案します。

◆経済・情報・文化・健康機能の集積
・地域産業振興、次世代型産業育成
・中小企業支援制度の導入
・農業の高収益化、高付加価値化
・健康・予防医学産業の誘致、育成
◆若者の就労と女性の活動支援
・非正規雇用の正規化、支援策実施
・子育て就労の環境整備
・駅中・駅近保育所の設置
◆教育行政の充実と学ぶ環境の整備
・次世代を担う人材養成（柏方式）
・大学・研究機関・地域との連携
◆いっそう安全な都市基盤の整備
・柏警察署の２分署化
・自然災害リスクの回避対策

たていけ みおこ
フレッシュ・チェンジ

◆プロフィール　1975年生まれ
►柏ひがし幼稚園・柏市立富勢東小学校・柏市立富勢中学校
►國學院高校、國學院大学卒業
►地元紙の柏市民新聞社で記者として柏市内を中心に地方行政を精力的に取材。すべての答えは現場にあるとの教えを受け、常に現場に立ち、一人でも多くの人の声を拾うことに努めてきました。
►国会議員秘書　►書道八段
►マラソン・自己ベスト10km44分56秒・酒田砂丘マラソン大会３位入賞

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

流山市選挙区
千葉県選挙管理委員会

ストップ！安倍暴走政治

温かい県政へ “春よ来い！”

矢田 春代（やだ はるよ）

全力で暮らし守ります

- ◇若者を戦場に送らせない
- ◇返済不要の奨学金制度拡充を
- ◇少人数学級の早期実施
- ◇年金で入れる特養ホームの増設
- ◇認可保育所を増やし、待機児童解消
- ◇住宅リフォーム助成や自然エネルギー活用で地域経済の振興

財政力４位の千葉県。福祉の予算は全国最低クラス。巨大開発の浪費をやめれば、県民生活をよくする財源ができます。

議員・政党のあり方をチェック

日本共産党は、政党助成金廃止と企業・団体献金全面禁止の法案を国会に提出。県議会では「税金を使った海外視察の復活やめよ」と主張しました。

９条を守り、「戦争する国」づくりは許しません

1966年東京都生まれ。愛知県立時習館高校、明治学院大学卒業。向小金小、東部中でＰＴＡ役員。現在、柏日体高校私学をよくする父母懇談会会長。夫・子ども２人と向小金在住。

https://www.facebook.com/haruyo.yada

日本共産党

「福祉県政千葉」実現にまっしぐら

社民党公認

小宮清子（こみや きよこ）

小宮清子の決意

どのような高齢期（一人暮らしでも、要介護５でも、経済的に厳しくても）でも、人間らしく生きぬくことのできる千葉県にしたい。

女性も男性も、どの世代の人も働くことによって生活をし、未来への展望を切り開くために雇用政策にしっかり取り組む千葉県にしたい。

そして、差別や偏見、貧困のない、だれもが人間らしく生きぬくことができる福祉県政千葉を目指します。

政策　力をつくしてとりくみます

- ●どのような高齢期をむかえても安心の介護を。特別養護老人ホームの整備促進。介護職の人材育成・確保。
- ●女性・児童・障がい者・高齢者へのぎゃく待を許さず人権を守ります。
- ●非正規雇用から正規雇用への転換を進めます。
- ●国追ずい県政から地方自治確立の県政へ。
- ●子どもの貧困対策にとりくみます。

略　歴

●東京都豊島区に生まれる　●東京都立小石川高校卒業　●東京都下水道局入局　●日本大学理工学部卒業　●全日本水道労働組合婦人部長（働く女性の地位向上、真の男女平等確立のため活動）

1991年　流山市議会議員初当選
1995年　流山市議会議員2期目当選
1999年　千葉県議会議員初当選
2011年　千葉県議会議員4期目当選

連合千葉推せん

タケダ、走る。

小児医療の充実
こどもたちの命を守る

千葉県の小児医療体制の整備・充実をすすめます。

学力向上
しっかり勉強

「千葉県に住めば成績があがる」を目指して。未来を担う子どもたちの学力向上教育に力を入れます。

安心安全
あらゆる世代の安心安全

医療・福祉・介護の充実。ハード（設備）とソフト（運用）を組み合わせた防災体制を整備。「振り込め詐欺」などの犯罪防止。

三郷流山橋の建設他
政治にしかできない仕事

(仮称)三郷流山橋の建設やTX沿線土地区画整理事業のスピードアップなど、「まちの土台」づくりに努めます。

将来活力
活力ある千葉県と流山市をつくる

商・工・農あらゆる産業の振興をはかります。新産業育成。県による少子化対策。利根運河を地域のシンボルにします。

がんばる千葉県庁を
公認会計士による行財政改革

県庁職員の「やる気」向上をはかります。また公認会計士としての経験を活かし、税金の無駄づかいを厳しくチェックします。

http://www.takeda-hashiru.com

あらゆる世代が将来に希望をもち、
安心して安全に暮らせる千葉県と流山市をつくる。

千葉県議会議員

たけだ正光（まさみつ）

自由民主党公認

45歳
公認会計士

ほさか隆裕（たかひろ）が目指す 流山の3つの山

1　豊かな子育て、地域で見守る教育

教育現場で実感した、今求められる子育て・教育の在り方を千葉県や流山市の教育に活かします。子ども達が学ぶ意欲を失う悲しみを減らしたい、目の行き届かなかった子ども達を救いたい。そのために、子育て支援のしくみづくりや教育支援サービスの推進、教育費支援の制度・環境整備などを進めます。

2　安心の医療、前向きな介護

流山市では特別養護老人ホームへの入居待機者が二千人程いるというデータがあります。先の市の調査によればこれからの五年間、流山市北部・中部を中心に毎年五百人ずつ高齢の方の人口が増加する試算です。早期解決に向けて、介護施設の拡充、医療機関との連携、人材の確保、持続可能な仕組みの構築を進めて参ります。

3　未来をみすえたまちづくり

流山市では田畑の後継者不足や土地の遊休化が指摘されています。土地を有効に活用する事で市の税収に貢献し、介護・医療企業、子育て・教育関連団体、社会福祉施設などを誘致し、土地や道路を整備します。これまでの住民がこれからも安心して暮らし続けられる、これからの住民が「ふるさとにするなら流山！」と親しみと誇りをもてるまちづくりを進めます。

ほさか隆裕ごあいさつ

目の行き届かなかった子ども達を救う切れ目のない支援策を作りたい、そんな思いを胸に立ち上がりました。現代の子どもたちは一人ひとり個性があります。それぞれのニーズにどうしても目の行き届かない子が出てくる。先生を増やすには財源、人材、制度などを変える必要がある。しかしそれには時間がかかるうえ、国は教員を減らす方針です。私は千葉県で目の行き届かなかった子ども達を救うセーフティーネットを作る政策を進めます。

ミニプロフィール
国立千葉大学教育学部・千葉県内公立中学校教諭

維新の党

ほさかたかひろ

29歳

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

我孫子市選挙区

千葉県選挙管理委員会

今井まさる

自由民主党公認

みんなの安心、まさるが守る！

進めています、「手賀沼一周遊歩道」

東京オリンピック、パラリンピック

聖火を我孫子に！ そして我孫子市にキャンプ地を誘致できるよう全力を尽くします。

将来につながる千葉柏道路

我孫子市から千葉、成田空港が格段に近くなる千葉柏道路を推進します。

手賀沼と自然文化を守る！

子ども達の未来を守る！

高齢者の安心と健康を守る！

災害や犯罪から暮らしを守る！

詳しくはWEBで

http://www.imai-masaru.com/

略歴／昭和23年 我孫子市中峠生まれ／湖北小、湖北中、私立柏日体高卒業／昭和56年 今井タクシー有限会社代表取締役就任／平成11年 我孫子市議会議員当選（2期）／平成19年 千葉県議会議員当選（2期）／平成26年 文教常任委員会副委員長

水野ゆうき（みずの）

32歳 無所属

県を動かす我孫子市に！

水野ゆうきの地方政治への挑戦！

停滞している地方政治に鋭く切り込み、我孫子市のために奔走します。我孫子の魅力を創り出し、千葉県から我孫子市をバックアップします。

徹底的に行政・議会・議員の「見える化」！遠い県政をもっと身近に！

やる気！

全ての実情を市民に公開！
民間感覚・市民目線で無駄を削減！
地域や時代に即した予算編成！
議員定数、報酬、政務活動費の徹底検証！
高齢者がいきいきするために健康寿命を延伸！

無所属だからこそ地方政治を前進できる！

政党や組織に流された単なる賛成・批判だけでは地方政治は前に進みません。二元代表制という地方政治の仕組みから党利党略から脱却し、水野ゆうきは無所属を貫き、是々非々で取り組みます。

県が大きく関係する手賀沼浄化・指定廃棄物の最終処分場問題をはじめ、県民・市民を第一に考えた政治を実行します。

元気！

東京オリンピック・パラリンピックで我孫子と千葉に活力を！

選手村や練習場を誘致し、我孫子市を活性化！子どもたちに夢を！

勇気！

女性・若者の声を県政に！

千葉県議会定数95名中女性はたったの７名！欠如している女性や若い世代の声を届け、女性が結婚・出産しても働きやすい環境を整備します！

プロフィール●1983年、我孫子市根戸生まれ・白山育ち・在住。我孫子市立第四小学校、米国現地校、インターナショナルスクール、私立茗渓学園中学校・高等学校、津田塾大学（国際関係学科）卒業。民間企業にて役員秘書を約３年務め、民放テレビ局報道局（経済部・報道番組部）にて生の報道現場を経験。3.11を契機に我孫子市に貢献するため我孫子市議会議員選挙に出馬し当選。

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

飯塚まこと（いいづか）

45歳

民主党公認

- 県政改革～
  徹底的に無駄を省く
- 「東京オリンピック」プロジェクト～
  子どもの笑顔が輝くまちに
- 医療・福祉・年金・農業～
  安心して暮らせる幸せ
- 原発再稼働反対～
  未来のために、今動く！
- 集団的自衛権の撤回～
  平和こそ「宝」

飯塚まことのプロフィール

- 1969年5月9日　我孫子市生まれ
- 湖北台西小学校、湖北台中学校、私立郁文館高校卒業
- 1992年　大東文化大学外国語学部卒業
- サラリーマン生活約11年を経て聖学院大学大学院政治政策学研究科に入学
- 2004年　政治学修士取得
- 2010年　千葉商科大学大学院政策学研究科博士課程単位取得退学
- 2007年1月　我孫子市議補選で初当選
- 我孫子市議3期の実績

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

鎌ケ谷市選挙区

千葉県選挙管理委員会

地方創生 “オンリーワンのまち” 実現

「まち・ひと・しごと創生本部」における地方創生の視点（国）

３つの視点

- 若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現
- 「東京一極集中」の歯止め
- 地域の特性に即した地域課題の解決

魅力あふれる地方を創生

自由民主党公認

石井かずみ

1「道路交通網の整備」に取り組みます！

- 国道464号粟野バイパス線の整備促進
- 新京成線連続立体交差事業の早期完成
- 市内主要県道の拡幅・交差点の改良
- 北千葉道路の早期整備

2「教育・福祉の充実」に取り組みます！

- 高齢者も安心して暮らせる福祉社会の実現
- 待機児童対策や子育て支援の充実
- 人口減少・少子化対策の強化
- 小中高の学校環境の整備

3「生活環境の整備」に取り組みます！

- 広域公園・地区公園・児童遊園の整備促進
- 河川や貯留池整備など治水対策の強化
- 防災・防犯・警察など安全の推進
- 緑豊かな住宅都市の実現

4「地域経済活性化」に取り組みます！

- 市内企業の活性化と企業誘致の促進
- 若い世代の就労や雇用の創出
- 農業・商業・工業の活性化
- 特色ある産業振興の推進

魅力ある鎌ケ谷

選ばれる街 鎌ケ谷

そのために必要なことは何か

鎌ケ谷市の一般会計予算は約340億円、千葉県の予算は約１兆７千億円。道路、学校、下水道など、県の事業は、市民生活に大きな比重を占めています。

にもかかわらず「小さな街・鎌ケ谷」は、県政の中で忘れられがち。だからこそ、鎌ケ谷市民の声をしっかりと県に届け、問題の解決できる県議を目指します。

・新鎌～鎌ケ谷にかけての中心市街地の魅力を創る

・住宅地としての質を高めていく

「緑豊かな鎌ケ谷」を、市全域の街づくりのコンセプトとし、住みたいと思える住宅環境を整えます。

・エネルギーの地産地消を

農地の休耕地を利用して、太陽光発電を推進します。

・周産期医療や、保育環境を整える

「子どもを生むなら鎌ケ谷」と言われるために、産科と小児科への公的支援と、日当たりが良く広い園庭が有るといった「保育の質」を重視した保育園づくりを進めます。

・安心して通える公立学校をつくる

環境を整えれば、子どもたちは驚くほど成長します。「考える力をつける」ための教育を推進します。

1959　名古屋市生まれ。東京都港区、札幌市、千葉市で育つ。学習院大学法学部政治学科卒。在学中に米国に留学。

1989　千葉市中央区にフランス料理店「ゴッサム」を開店。

1997　鎌ケ谷市に「考える力を育てる塾・学習塾リデア」を開設。今年で18年目を迎える。

2002　鎌ケ谷市長選挙で「市民派市長」を誕生させるべく、「市民が主役！鎌ケ谷の会」を立ち上げる。

2002　「鎌ケ谷市入札契約制度検討委員会」副委員長。

2004　明治学院大学大学院法務職研究科専門職博士課程入学。2008年まで同法科大学院で法律を学ぶ。

●家族：妻と大学生の娘２人

http://itohitoshi.com/　　民主党公認　連合千葉推薦

伊藤仁（いとう ひとし）

55才

民主党

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

県政を市民の手に!!

―― 自ら決定する市民自治 ――

今、社会のあり様、政治・経済のあり様が問われています。千葉県の「希望の構想」をつくりましょう。

◆訪問診療・看護、総合診療専門医で安心して暮らせる“地域ケア”

◆保育所・産科・小児科の整備で子育て支援

◆グループホームで障がいのある人もない人も共に暮らす共生社会

◆三番瀬ラムサール条約登録で生物多様性豊な千葉県づくり

◆子どもの健康診断実施、脱原発・再生可能エネルギー社会実現

◆オスプレイもＮＬＰもいらない平和な千葉県を

◆凸凹、ガタガタの危ない県道を、⇩歩いて楽しい県道へ

◆二和川の洪水対策と大柏川第二調節池の早期実現

◆格差社会から分かち合いの経済へ

ふじしろ政夫（まさお）

無所属

プロフィール

＊1947年船橋に生まれる

＊安田学園・慶応義塾大卒

＊市議会議員　２期

＊県議会議員　１期目

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

佐倉市選挙区

千葉県選挙管理委員会

自由民主党

西田三十五

千葉県議会四期目をめざす

実績を活かせる元気印!!

信義をもって市民の声や要望を県政につなげます

私の決意

家庭と地域の力で道徳教育の環境醸成
印旛沼や道路環境の快適化に努力する
お年寄りや子どもを大切にするまちづくり

経　歴
- 昭和39年佐倉市に生れる。
- 昭和63年3月　拓殖大学政経学部卒業
- 平成 3年4月佐倉市議会議員最年少26歳で初当選
  以降２・3期トップ当選
- 平成15年4月 千葉県議会議員初当選　現在三期目

現　職
- ・県議会　文教常任委員会　委員
- ・自民党県連　広報本部　本部長
  教育研究会議員連盟 幹事長
  防衛問題対策議員連盟　幹事長
  介護問題対策議員連盟 事務局長
- ・ちば自民党　青年局　相談役
- ・政策集団「夢の会」会長
- ・印旛沼水質保全協議会　顧問

維新の党　公認

岩井いさお

47歳

議員定数・議員報酬３割削減

身を切る改革
- ◎企業・団体献金の全面禁止
- ◎政務活動費の領収書ネット公開

行政組織の改革
- ◎行政組織をスリムにする
- ◎真の地方分権の確立
- ◎公務員制度の改革

規制改革
- ◎民間でできることは民間で
- ◎規制緩和で経済を活性化

財政改革
- ◎収入に応じた財政規律

重点政策

人材育成
- ◆学問を推奨し、文教都市へ
- ◆スポーツで青少年健全育成

印旛沼
- ◆水質改善と自然環境の整備

脱原発
- ◆クリーンエネルギーへの転換

プロフィール
- ○昭和 42 年　佐倉市生まれ
- ○成田高等学校卒業（野球部）
- ○中央大学法学部法律学科卒業
- ○政策研究財団（シンクタンク）元職員
- ○元衆議院議員実川幸夫公設秘書
- ○平成 23 年4月の佐倉市議会議員選挙において初当選

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

情熱、行動力、政治経験を活かして

「夢のあるまち佐倉」の実現を目指します

／伊藤まさひろ　7つの政策

① 教育
- ◎スポーツの振興と食育への取り組みを推進
- ◎学校の耐震補強と冷暖房化の推進

② 安全
- ◎防災力を強化し災害に強いまちづくりの推進
- ◎危険箇所の早急な安全対策の推進

③ 福祉
- ◎医療・福祉施設の整備推進
- ◎待機児童の解消に向けた保育所の整備

④ 道路
- ◎国道296号バイパスと田町バイパスの早期開通
- ◎市内循環バスが各地域に行ける道路網の整備

⑤ 経済
- ◎地域経済を支える中小企業への支援と活性化
- ◎観光の振興と新品種（農産物等）の創出で活性化

⑥ 環境
- ◎不法投棄撲滅のための規制、監視強化
- ◎3Rの推進でゴミ処理費用を軽減

⑦ 印旛沼
- ◎水質浄化対策の推進
- ◎印旛沼周辺の治水対策の推進

伊藤まさひろプロフィール
- ▶昭和30年 佐倉市生
- ▶日本大学法学部卒業
- ▶佐倉市議会議員 2期
- ▶千葉県議会議員 2期

所属団体等
- ●佐倉リトルシニア野球協会 会長
- ●日大習志野高校同窓会 会長
- ●佐倉市表町防犯・防災協力会 会長
- ●佐倉ライオンズクラブ 会長
- ●佐倉青年会議所OB会 会長
- ●印旛沼水質保全協議会 顧問

千葉県議会経歴
- ●総務常任委員会 委員長
- ●総合企画・水道常任委員会 委員長
- ●商工労働・企業常任委員会 副委員長
- ●文教常任委員会 副委員長
- ●健康福祉常任委員会 委員
- ●医療問題議連 幹事

伊藤（い とう）まさひろ

自由民主党公認

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

佐倉市選挙区

千葉県選挙管理委員会

ストップ！安倍暴走政治

県政　変える
確かな力

日本共産党

かもしだ　やすしろ 安代

全力で暮らし守ります

- ◇高校卒業まで医療費窓口完全無料
- ◇国保一世帯１万円の引き下げ
- ◇特養ホームと認可保育所の増設
- ◇少人数学級の早期実施
- ◇返済不要の奨学金制度の拡充（高校生）・創設（学生）
- ◇住宅リフォーム助成や自然エネルギー活用で地域経済の振興

財政力４位の千葉県。福祉の予算は全国最低クラス。巨大開発の浪費をやめれば、県民生活をよくする財源ができます。

議員・政党のあり方をチェック

日本共産党は、政党助成金廃止と企業・団体献金全面禁止の法案を国会に提出。県議会では「税金を使った海外視察の復活やめよ」と主張しました。

９条を守り、「戦争する国」づくりは許しません

1955年茨城県生まれ。千葉大学教育学部卒。千葉および東京都内で小学校勤務。1984年より日本共産党職員。現在、党印旛地区委員長。

ブログ　http://yasusiro.at.webry.info/

日本一の子育てのまち佐倉

歴史のまちに新しい歴史を

経験と実績　あふれる政策

元千葉県議会議員

みつもと　しゅんいち 俊一

無所属

- 水資源としての印旛沼改修
- 健康・福祉・医療の充実
- 防災・災害時対策
- 教育：総合的学力とモラル向上
- 環境：新エネルギーと循環型社会
- 地域経済の活性化
- 慢性的道路渋滞解消
- 地元農業の活性化

（詳しくは、みつもと俊一ホームページへ）

みつもと俊一 プロフィール

県議時役職

- 総務企画常任委員会委員長
- 文教常任委員会委員長
- 警察企業常任委員会副委員長
- 都市水道常任委員会副委員長
- 千葉県議会議会運営委員会副委員長
- 自由民主党 千葉県連政務調査会副会長
- 自由民主党 印旛沼浄化促進議員連盟会長
- 自由民主党 佐倉市支部支部長

プロフィール

- 昭和 22 年　佐倉市寺崎に産まれる
- 昭和 45 年　東京農業大学卒業
- 平成 2 年　佐倉城郵便局長退職
- 平成７年～平成 19 年　千葉県議会議員

各種団体

- 社会福祉法人福葉会 富里・佐倉福葉苑理事
- 印旛沼漁業協同組合 組合員資格審査委員会委員長
- 日本知的障害者陸上競技連盟副会長
- 千葉県知的障害者陸上競技協会会長
- ＮＰＯ法人 北総空手道連盟会長
- 佐倉市空手道連盟会長
- 千葉県カヌー協会顧問
- 佐倉市カヌー協会会長
- 佐倉市軟式野球交流協会会長
- 佐倉警察署長旗争奪中学校野球大会会長

みつもと俊一に
あなたの大切な一票を !!

みつもと俊一ホームページ　http:// みつもと .com/　検索

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

調査・行動・発言で
問題解決！

いのちと暮らしを守る県政へ

市民ネットワーク千葉県

入江あき子

県議４年間で実現した主なこと

- ◆地域医療の核となる「総合診療専門医」の養成・確保
- ◆虐待を受けた子どもや、ＤＶ被害を受けた女性への支援強化
- ◆地域分散型・自然エネルギーの推進

引き続き取り組みます！

佐倉の地下水を守り、飲み続ける
県環境保全条例を見直し、八ッ場ダム等からの撤退に取り組みます。

「医療・介護・福祉」連携のしくみづくり
在宅医療の充実に向けて、医師・看護師・介護士不足の解消に力を入れます。

限られた財源は、防災・水害対策へ
不要不急の公共事業を中止し、橋梁の耐震化やゲリラ豪雨対策を進めます。

子どもの貧困・教育格差をなくす
児童虐待の防止、高校の学費負担の軽減を進めます。

プロフィール　ホームページ http://irieakiko.jp/

1965年　宮城県仙台市生まれ
1988年　国際基督教大学（ＩＣＵ）教育学部社会科学科卒業
2003～2011年　佐倉市議会議員２期
現　在　千葉県議会議員(1期目)。健康福祉常任委員会委員
　　八ッ場ダム住民訴訟原告団事務局長
　　利根川流域市民委員会幹事
家　族　夫、息子２人（22歳、19歳）

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

四街道市選挙区

千葉県選挙管理委員会

県政に輝きを！

子育て支援 教育の充実

- 子ども医療費の国制度の早期創設を要望する
- 小・中学校の少人数教育を推進する

安心安全のまちづくり

- 県立高校の敷地に貯水槽を設置する等、雨水対策の強化を図る
- 「都市再生整備計画」による四街道駅北口広場の再整備
- 吉岡十字路の交差点改良を進め、渋滞緩和を促進する

福祉 医療の支援

- シルバー人材センターへの支援をはじめ、高齢者の雇用促進を図る
- 地域包括支援センターの機能強化をバックアップする
- 医師・看護師不足の解消を促進する

農業 商業の振興 自然環境の保全

- 里山・谷津田の保全を推進し、自然に囲まれた生活環境を守る
- 自動車解体ヤードに対する不法ヤードの指導強化
- 騒音対策として飛行ルートの分散化、高度引き上げを国に強く要望する

なかだい良男 略歴

- ◆ 四街道市和良比に生れる
- ◆ 千葉大附属中学校卒
- ◆ 県立市川工業高等学校卒
- ◆ 四街道市議会議員（5期）・議長（2期）
- ◆ 千葉県議会議員（3期）
- ◆ 四街道市長
- ◆ 四街道市商工会会長
- ◆ 千葉県PTA連絡協議会会長

なかだい良男（よしお）

自由民主党公認

県政一新

四街道（ふるさと）の未来を創る

31才責任世代の挑戦

今こそ、私たち市民の「安心な暮らし」を守る県政を！

すずき陽介（ようすけ）

今こそ、「医療介護ワーストクラス」を返上！

- 医療を志す学生への奨学金の大幅増で人材確保！
- 施設拡充・介護人材の待遇改善と在宅医療・介護の充実！

今こそ、働くママ・パパを支える子育て環境を！

- 0才～2才に特化した小規模保育充実で待機児童ゼロ
- 医療機関と連携した病児・病後児保育への支援

今こそ、四街道市政で解決できない課題にメス！

- 犯罪の温床となる「不法ヤード」の撲滅！
- 羽田に向かう航空機騒音の軽減！

今こそ、一党支配で危機感の乏しい県議会を一新！

- 御身大事で見送られ続けた定数削減に全力！
- 政務活動費など議員の活動に関する情報の徹底開示！

生涯よつかいどう人！

1983年（昭和58年）7月9日生まれ　四街道市和良比在住
四街道小～和良比小～千葉大附属中～市川高～
慶応義塾大学 法学部政治学科～㈱千葉銀行～
衆議院議員奥野総一郎事務所～四街道市議会議員

民主党公認　連合千葉推薦

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日（日）

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

四街道から千葉を元気に！

『輝け！　ちば元気プランの推進』

県政から四街道をささえます

Ⅰ.『安全で豊かなくらしの実現』

- 犯罪の起こりにくい、災害に強い県づくり
- 交通安全県ちばの確立

Ⅱ.『千葉の未来を担う子どもの育成』

- みんなで支える子育て社会づくり
- 郷土を愛し自立した健康な子ども育成

Ⅲ.『県民の生活を支える医療・介護・福祉・健康づくり』

- 安心で質の高い医療サービスの提供
- 高齢者・障がい者が安心に暮らせる社会

Ⅳ.『経済の活性化と交流基盤の整備』

- 光り輝く千葉の魅力を全国に発進
- 成田国際空港の機能拡充
- 地域を支える農林水産業の生産力強化

Ⅴ.『市町村の自主性、自立性の向上と連携強化』

四街道市議会議員6期通算20年、駒沢大学卒、行政書士

岡村県議からバトンタッチ「頑張るぞ！」

坂本ひろゆき

無所属

この選挙公報は、候補者から提出されたものをそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

印西市選挙区

千葉県選挙管理委員会

県政を、もっと身近に！

チームスピリット・ちば
地域の絆で千葉県と印西市を元気に！

自由民主党公認

たきた敏幸

政　策

1. 成田・東京・羽田「都心直結線」の推進と北総鉄道・ＪＲ成田線利便性向上
2. 北千葉道路建設推進と東京外環道への接続
3. 千葉ニュータウン事業の早期完成と企業誘致の加速化
4. 木下・小林駅圏活性化と観光振興
5. 印旛・手賀沼土地改良事業推進と地産地消の農業振興
6. 県立印旛明誠高校の学級増、「教育立県・千葉」の確立
7. 新・舟戸大橋及び本埜・鎌ヶ谷線、八千代・宗像線の整備推進
8. 地域コミュニティ力の向上と防災・防犯力の強化

経歴・現職

- 1960年　印西市大森生れ
- 大森小、印西中、我孫子高校、同志社大学卒
- 1999年　印西市議会議員当選（２期）
- 2007年　千葉県議会議員当選（２期）
  印西市消防団副団長
- 2010年　県議会総合企画常任委員長
- 2011年　千葉県ラグビー協会　会長
- 2013年　県議会総務防災常任委員長
- 北千葉道路建設推進議員連盟　事務局長
- 千葉県造園協会　顧問
- 印西市商工会　顧問
- 印西市観光協会　顧問

県政にも市民目線を！

雨宮ひろあき

無所属

私の重点公約

1. **北総線値下げへ具体策**
   京成から線路使用料を取る！値下げ裁判を支援
2. **オリンピックを印西に**
   印西市を水上スポーツの聖地に！印旛沼を浄化！
3. **二次救急医療を再構築**
   病床配分権限を持つ県は、印西市民の命を守れ！
4. **県議選の不平等を正す**
   銚子市民は「1票」、なのに印西市民は「0.３８票」
5. **合併の「ひずみ」を解消**
   公共施設偏在、交通過疎問題で結果を出します！

私の経歴

◆和歌山大学経済学部卒業 ◆住友林業に33年間勤務の傍ら、「マンション問題を考える会」を結成、全国組織に育てる◆1993年から印西市在住 ◆2007年印西市議。二期務める。◆現在「北総線運賃値下げを実現する会」「千葉県市民オンブズマン連絡会議」会員 ◆趣味：マラソン（フルマラソン 20回完走）、卓球、油絵

Eyes of Amemiya
雨宮ひろあきの目

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、４月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後8時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

白井市選挙区

千葉県選挙管理委員会

これでいいのか！今の県政！

医療・介護問題

女性登用問題

環境問題

いずれも全国最低レベル!!

県政大改革

1. 行財政改革に取り組みます
2. 安全・環境問題に取り組みます
3. 北総線の高運賃是正に取り組みます
4. 高齢者・障がい者福祉の拡充
5. 子育て支援の充実
6. まちづくりの支援

適正な北総運賃を求める議員＋αの会

北総一揆！

岩田のりゆき

無所属

継続はチカラ。今こそ！

施策1 北総線の更なる値下げを（アクセス特急の停車など、利便性向上）

施策2 くらしの安心・安全（警察署分庁舎設置）

施策3 国道464号（北千葉道路）の整備・延伸

施策4 医療・福祉の充実

施策5 未来を担う子どもの育成（いじめ対策などの取組み強化）

施策6 経済活性化と交流基盤の整備

施策7 東京オリンピック・パラリンピックの環境整備

田中むねたか

自民党公認

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、４月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後8時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

印旛郡選挙区

千葉県選挙管理委員会

しつこいと言われる県議になる

千葉市や船橋市のような都市部では、一自治体から何名もの県議が選出されます。しかし、印旛郡では栄町と酒々井町でわずかに1名の県議。それだけに、他とは比べようもないほどの重責です。

町の声を県政に活かすことができないか。「勉強会」と称する担当課との打ち合わせを、職員にくどいと思われても、何回も何回も繰り返す。しつこいと言われ、やっと届くのが町の声なのです。

私は、町の声を県政に届ける、この重責を果たしていきたい。

無所属

岩井やすのり

岩井やすのりの基本政策

- 米支払価格の安定化と地域農業の再生
- 高崎川、長門川護岸整備と酒々井浸水対策
- 県道鎌ヶ谷本埜線早期完成と酒々井小通学路整備
- 子育てと高齢者福祉の充実
- 地域医療の立て直しとがん対策の推進
- 房総のむらと酒々井アウトレット地区の充実 など

岩井やすのりプロフィール

昭和45年（1970年）1月10日生まれ　45歳
早稲田大学大学院 政治学研究科修了

NPS成田予備校での講師経験を経て、平成16年の栄町議会議員選挙に初当選。のち2期目当選。平成23年の千葉県議会議員に初当選した。妻と成田西陵高校に通う長女、栄東中学校に通う長男の4人家族。

目の不自由な両親に育てられ、困窮する障害者の生活を多く目の当たりにしてきたことが政治家を志すきっかけに。日頃から続ける朝の駅頭・街頭宣伝活動は年間130～150日、県議当選以降の3年半で計500日を超える。
（平成27年3月末現在）

千葉県のために！印旛郡のために

自民党公認

金塚（かねづか）まなぶ

（41歳）

金塚まなぶのめざす5つの政策

子育て支援・教育
教育の質の向上に取り組みます！

地域の活性化
地元経済の振興・発展に努めます！

防災・減災
地震や災害からご家族を守ります！

高齢者の暮らし
子どもとお年寄りを地域でサポート！

観光立県千葉へ
千葉県の魅力を世界へ積極的に発信！

子どもたちの未来のために、千葉県の未来のために。

プロフィール

- 生年月日／昭和49年（1974年）1月8日
- 家族構成／父、妻、長男（8歳）、長女（6歳）
- 趣味・特技／登山・サイクリング・合気道

1992年3月	渋谷教育学園幕張高等学校 卒業
1994年3月	YMCA海洋科学専門学校 卒業
1994年4月	民間サルベージ（潜水調査）会社 入社
1998年4月	24歳で明海大学（不動産学部）に進学
2000年5月	大学在学中に「オフィス愛」を設立し代表となる
7月	佐倉市に「愛ペット霊園」を開園
2004年3月	明海大学大学院（不動産学研究科）修士課程修了
2007年7月	自民党参議院議員椎名一保秘書となる
2011年4月	酒々井町議会議員当選
2013年4月	酒々井町議会　経済建設常任委員会委員長

ホームページアドレス **kanezuka.com**

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日（日）

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、４月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

匝瑳市選挙区

千葉県選挙管理委員会

宇野ひろし

自由民主党公認

匝瑳市・東総の発展に尽くします

3・11の、あの悲惨な大震災から4年の歳月が流れました。私、宇野ひろしはこの間、県議会の東日本大震災復旧・復興対策特別委員会の委員長として、地域のために震災からの復旧・復興に精一杯力を尽くしてまいりました。

私が県議会議員として常に心に刻んでいる言葉は、「次世代に責任ある政治を」です。過去、現在、未来の時間軸の中で、次世代の子供たちが安心して住める地域づくりを進めることが私の責任だと思っています。今、少子高齢化社会の到来で、日本の人口は急速に減少し、地域社会の消滅さえ議論されています。

私は、こんな時だからこそ、私のこれまでの経験・実績、多くの人との太いパイプを生かして、真の「地方創生」にチャレンジして参ります。皆さまとともに手を携え、初心を忘れず、ふるさと東総を思う気持ちを大切に、一歩ずつ歩んで参ります。

私たちは宇野ひろし君を推せんします

衆議院議員　林　幹雄様

匝瑳市長　太田　安規様

元県会議員　中村　九蔵様

元野栄町長　伊藤　正勝様

匝瑳市議会議員　栗田　剛一様　行木　光一様　佐瀬　公夫様　小川　博之様　川口　健男様　林　明敏様　山　政利様　平　日出男様　椿　正義様　増田　広一義様　都祭　康幸様　宮内

宇野ひろし5つの誓い

1. 道路網整備で地域力を高めます
2. 教育振興は地域の宝です
3. 安心・安全の地域づくりを進めます
4. 農業振興で地域活性化を図ります
5. 東総から「地方創生」に挑戦します

宇野ひろしプロフィール

略歴
- 昭和51年　県立匝瑳高校卒業
- 56年　早稲田大学教育学部卒業
- 平成10年　千葉県議会議員に初当選　以来5期連続当選
- 23年　県議会東日本大震災復旧・復興対策特別委員長

現職
- 自民党県議会医療問題研究会会長
- 千葉県植木生産組合連合会会長
- 匝瑳市サッカー協会顧問
- 匝瑳リトルシニア会長
- 千葉県ボーイスカウト・ガールスカウト等振興議員連盟会員
- ガールスカウト千葉第98団育成会会長

ぬくもりと安らぎの政治

心

江波戸まさみ（えばと）

心から市民と語り合い、心をもって県政に働きかけなければ、よりよい千葉県、東総地区、匝瑳市を築き上げることが出来ないと思います。
今こそ、地域の力が必要です。
私は、地域の皆様と真摯に向き合い、とことん話し合い、地域の民意を県政に反映させるべく力の限り働きます。

私の重点目標

- 『銚子連絡道路』の早期全面開通
- 地区で抱えている道路問題の解決
- バランスのとれた地場産業の育成
- 福祉行政の前進に向けて働きます

プロフィール

昭和29年10月9日生まれ
大東文化大学経済学部卒
【現職】造園会社役員

【おもな経歴】
- 八日市場市中央小学校PTA会長
- 八日市場市青少年相談員
- 八日市場青年会議所監事
- 横芝敬愛高校同窓会会長
- 八日市場ロータリークラブ会員

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、４月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後8時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行

千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

山武市選挙区

千葉県選挙管理委員会

山武市の元気な明日を築きます！

松下ひろあき

54才

自由民主党公認

ふるさと創生

日本は今、少子高齢化に伴い前例のない人口減少時代に突入し、社会・経済の構造変革が迫られています。山武市の人口も4年前に比べて3千人減少し、地域の高齢化率も4人に1人の割合に達し、一段と少子高齢化が進んでいます。安倍政権が重要政策の柱の一つに掲げる「地方創生」は、まさにこうした変化の中で、時代を切り拓く確かな方向性を示したものです。

私、松下ひろあきは、旧山武町長時代からの行政経験を生かし、国政・県政との太いパイプを築いてきました。こうした経験と実績を生かして、山武市の元気な明日を築くため、引き続き懸命に働いてまいる決意です。市民の皆様の声に謙虚に耳を傾け、市民の声を県政、国政へ届け、この目まぐるしい変化の時代に、ふるさと山武市が個性にあふれ、豊かで住みよいまちに発展するよう、これからも「山武市からふるさと創生」を目指して、真正面から取り組んでまいります。

松下ひろあきの政策課題

- 小規模事業者の強化
- キャリア教育の充実
- グローバル教育の推進
- 千葉県アンテナショップ設置
- 防犯カメラの増設
- 高齢者向け介護サービスの充実
- ６次産業化を推進し、農業政策を充実
- 成田空港の利便性向上と発展

【重点政策】

次世代の党公認

鈴木（すずき）まさや

四十五歳

1. 成東駅を「山武成東駅」に
山武市の知名度アップで人口減少に歯止めを

合併以降約五千人の人口が失われた山武市。手をこまねいているだけでは衰退の一途です。人口流出を抑制し、流入を促すため、市の知名度とイメージアップは急務です。

駅名に「山武」を加えれば、駅員さんや車掌さんが「さんむ、さんむ」と毎日コマーシャルをしてくれるので、その効果は絶大です。

合併した三町一村の優れたリソースを一つに結集して、誇りある「山武市」を全県下、全国に発信しましょう。

2. 住民のための安心できる地域医療を取り戻す
県と山武市の医療政策は協調路線に軌道修正

高度な３次救急の対応や、救急搬送に三十分以上要する事例の解消を目指し、千葉県と合併前の３町１村、近隣自治体が協調して進めていた地域医療再生計画は、合併後の山武市が政策を一転させ、離脱したことで大幅な計画変更を余儀なくされました。

県と山武市の医療政策が異なることで、医療ネットワークの構築が妨げられ、救急受け入れ態勢は改善する兆しが見えません。

私たちが安心できる地域医療を確立するためには、山武市の独自路線を改め、県と山武市、近隣自治体が再び協調し、住民が本当に安心できる地域医療を再構築する必要があります。

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、４月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後8時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

大網白里市選挙区
千葉県選挙管理委員会

新たな挑戦 拓く未来

- 災害に強い地域づくり
- 安心・安全に生活できる地域の復活
- 医療・介護・福祉の充実
- 子どもたちの教育環境格差の是正
- 農林水産・商工・観光業の復活
- 水道料金格差の是正

あい伸也

自民党公認

あい伸也プロフィール

- ●昭和39年3月27日生まれ
- ●大網小、大網中、長生高卒
- ●法政大学法学部政治学科卒
- ●国会議員公設秘書
- ●平成23年4月県議選にて、18,510票で4期目の当選
- ●千葉県監査委員
- ●県議会予算委員会委員
- ●県議会総合企画水道常任委員会委員
- ●千葉県水道事業運営審議会委員
- ●ちば自民党支部連合会副幹事長
- ●大網白里市消防団員
- ●市サッカー協会会長
- ●東総少年サッカー連盟会長
- ●千葉県相撲連盟副会長
- ●市卓球協会会長
- ●九十九リトルシニア野球会長
- ●千葉県一輪車連盟会長

観光めだま政策

明仁ブランドたちあげ!

天皇制度廃止推進：現日本に今上天皇（きんじょうてんのう）　明仁（あきひと）さまほど集客収益性の見込める社会資源はない。国の「象徴」として憲法に政治的言論を封殺されているが国民の意を総じて解放し、全世界から受講参加者を募り国の観光の目玉として皇居における『植物学講座』はじめ日本全国各地にて『解放談話』『諸学術講座』etc.　明仁ブランド各種興業を開催、千葉県内随所にても展開いただく。民間ドル箱スターの起用も策ではあるが高は知れている。日本の天皇という伝統君主の特異的希少価値は天文学的破格の権威であり、陛下個人としても世界屈指の諸経歴をお持ちで話題には事欠かない。戦後70年言論被殺君主・無量大数等価の超絶スーパースター明仁さまなら国の借金の減殺も可能であり、日本経済のみならず全人類の救世主になられると予想する。

私の政見詳細は公式ウェブサイト
http://heiwatou-takei-naoko.jp/
をご覧いただくか、個人演説会を参聴ください。演説会開催期日と会場はサイトと新聞にて広告します。

武井直子（たけいなおこ）

憲法９条護守　個人企画「平和党」　武井直子　四十九歳

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、４月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後8時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

いすみ市選挙区
千葉県選挙管理委員会

自民党公認

小路 正和（こうじ まさかず）

46歳

情熱いすみ

新 熱血行動派宣言!!

小路正和

※小路正和自書

情熱いすみ創生プラン

あなたの夢をのせてください!!

1. 自称いすみ市の広報部長を目指します。
2. スポーツ総合施設の誘致を目指します。
3. 交通アクセスの向上に取り組みます。
4. 地場産業の活性化と雇用の創出に取り組みます。
5. 安心、安全で住みよい千葉県づくりにつとめます。

地域に活力を！　若者に希望を！

プロフィール

1968年（昭和43年）大原町生まれ　大原小・中・高・日本体育大学卒業
1990年～ 衆議院議員 森　英介先生秘書
1999年 大原町議会議員トップ当選
2003年 千葉県議会議員選挙に立候補
10567票獲得するも山口・斉藤両先生に惜敗
現在 いすみ市大原在住　妻・子供三人・母・祖母と７人家族
生損保コンサルティング業を営む
2015年 山口　登氏後継者　自民党公認候補として
千葉県議会議員選挙立候補

・大原町少年柔道教室監督（柔道四段）
・（一社）勝浦いすみ青年会議所　第42代理事長（2007年度）

〈無所属〉

君塚 まさよし（きみづか）

48才

少子高齢化・人口減少・消滅自治体・行財政改革など、「いすみ市」ばかりでなく地方を取り巻く環境は益々厳しさを増しています。

今年は、まさに地方創生（地方再生）元年。元気で笑顔あふれる「いすみ市」の未来へつなぐ〝まちづくり〟が求められています。

合併して10年目を迎える「いすみ市」にとって、そのためには「国」や「千葉県」とのパイプを太く、強くしていくことが大切です。

今の暮らしに安心・安全を、10年後・20年後、そして将来・未来の安心・安全な「いすみ市」と「千葉県」の暮らしを一緒に築いていきましょう。

プロフィール

●昭和42年1月12日生まれ。「いすみ市」生まれ、「いすみ市」育ち
●妻と１男３女、両親、祖母の４世代同居（９人家族）
●昭和60年　千葉県立長生高等学校卒業
剣道部に所属(剣道2段) 県大会3位、関東大会出場
●平成 2年　明治大学経営学部卒業
富士銀行（現みずほ銀行）へ勤務した後、家業を継承
●平成11年　㈲キミヅカ（水道・ガスセンター）代表取締役就任
●平成20年　NPO法人いすみライフスタイル研究所 理事長就任
●平成26年　いすみ市議会議員に初当選

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、４月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後8時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

館山市選挙区
千葉県選挙管理委員会

自由民主党
秋山　みつあき

おかげさまで「**地域を想い23年**」市議・県議として素晴らしい多くの方と出逢い語り　太い人脈・経験と言う**何者にも変えられない財産を預かりました。**

「どこからでも子供の声が聞こえてくる館山市にしたい」

女性若者が生きがいのある活力ある館山市創りの為　努力して参りました。

館山市は農水産業・医療福祉・教育・スポーツ・観光・と多彩な働き場も産まれつつあります。

成田空港・羽田空港・首都東京圏として　歴史・文化と潜在的に多くのポテンシャルがあり　磨き光らせることで　館山市は活性化する

市民の皆様と・市役所・県・国の太いパイプで館山市は必ず創生する

地方創生元年　ひと・まち・しごと　館山市を日本一住みやすい街創りの大事な時に県政に挑戦

今まで以上のご支援を宜しくお願い致します。

三沢（みさわ）さとし

住み続けたいまち
移り住みたいまち
を目指して

そこと政に!!
今ご市共

三沢さとしの守りたいもの
- 美しい自然（海・里・山）を守りたい
- 災害から市民の生命・財産を守りたい
- 未来を育む教育・文化を守りたい
- 子どもの成長と高齢者の暮らしを守りたい

館山市と千葉県、そして国とのパイプ役に徹し、特に館山市の進める政策実現に向けて、しっかりバックアップが使命です！

”たてやま“の
新しい風に
新しい力に。

重要施策
1. 人口減少対策として雇用の場の確保
2. 商業・農業・漁業振興を同時に図れる裾野の広い観光振興
3. 災害に強い安心安全なまちづくり
4. 子育てと教育・高齢者支援
5. スポーツ振興

三沢 智（みさわ　さとし）
昭和29年11月14日、館山市船形生（満60歳）
千葉県立安房高等学校卒業（第25回生）
妻・子ども3人、明朗・素直な性格
館山市議会議員（平成19年初当選・2期）
副議長、決算委員会委員長、議会運営委員長など歴任

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日(日)

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、４月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後8時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成27年４月12日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

木更津市選挙区
千葉県選挙管理委員会

困っている人を手助けするのが
政治の役目です！
経験・行動力を活かし、
千葉県と木更津市の
パイプ役になります。

自由民主党公認

大野としゆき

（57才）

◇私の政策

❶ 安全で豊かなくらしの実現
- 災害に強い街づくりの推進
- みんなで守り育てる環境づくり

❷ 未来を担う子どもの育成
- 子育て世代への強力サポート体制づくり
- 文化・スポーツの振興

❸ 経済の活性化と交流基盤の整備
- 地域づくりと連携した地域産業の活性化
- 未来産業の育成と企業誘致推進

❹ 南房総・圏央道ゾーンの活性化
- アクアライン・圏央道・館山道が拓く地域づくり
- 道路・港湾・交通の整備充実

プロフィール

昭和33年　３月２２日木更津市に生れる
昭和55年　拓殖大学政経学部経済学科卒業
平成 3年　木更津市議会議員初当選
平成17年　第５４代木更津市議会議長に就任
平成23年　木更津市議会議員６期目を当選

未来へジャンプ
木更津を新たなステージへ

自民党公認

もりがく

35才

1. 子育て・教育・福祉で ナンバーワンを目指す
2. 農業・林業・水産業の発展は 豊かな木更津の生命線
3. 商工業の振興で経済を活性化
4. かずさアカデミアパークの積極利用
5. 戦略的な企業誘致
6. スポーツ、県民文化の向上

森岳（もりがく）の経歴

昭和 54年 5月　31日生まれ（35歳）
平成　4年 3月　木更津市立鎌足小学校 卒業
平成　7年 3月　木更津市立鎌足中学校 卒業
平成 10年 3月　千葉県立木更津高等学校 卒業
平成 14年 3月　中央大学 法学部 政治学科 卒業
　　証券会社勤務後
平成 16年 6月　浜田靖一事務所に入所 現在に至る

現在

木更津商工会議所 青年部 会長（第58代）
好きです木更津検定「木更津マイスター」
家族構成／妻・娘２人（７歳と３歳）
趣味／スポーツ一般（特に野球）

千葉県議会議員選挙

投票日

4月12日（日）

投票時間　午前７時～午後８時

期日前投票・不在者投票は、4月11日（土）までの毎日、原則午前８時30分から午後８時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

アクアライン800円恒久化へ

財政再建は、まず議員自ら身を削ること

高橋ひろし

定数 63名に
現在は、95名です。1票の格差を是正しながら人口10万人に対して1名とする63名程度にする事を目指します。

報酬 46%削減
千葉県議会議員の報酬1,470万円を800万円にし、その代わり個人献金を税額控除する等、充実をさせる事を目指します。

800円運動も皆様のご支援があったからこそ実現に向かっています。

今回も是非　ご協力お願いします

行政改革
- 財源と権限の地域への委譲
- 4市合併を含む広域行政の推進

経済の活性化
- 圏央道の早期全面開通
- 金田、富来田バスターミナル設置による高速バスの拡充
- 羽田空港関係企業の誘致
- ちばアクアラインマラソン恒久化

教育・福祉の向上
- 保育所・子育て支援の拡充
- 君津中央病院を中心とした医療体制の整備
- 特別養護老人ホームを始めとする介護の充実

民主党公認（連合推薦）

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。